第97期五月祭常任委員会

Almighty for 屋外企画 vol.Fes

五月祭当日必携資料

最重要の注意

- 企画実行にあたっては、本冊子に記載された事項から逸脱した行為、および『企画登録証』で許可されていない行為は決して行わないでください。
  許可されていない行為を行いたい場合は、必ず本部受付Aにて相談してください。
- 企画責任者は五月祭期間中、企画場所またはその付近に常に待機し、委員会からの連絡を常に確認できるようにしてください。

五月祭期間中にお困りの際は

委員に電話

対応時間：17日（金）　12:00 ～ 20:00
18日（土）・19日（日）　7:00 ～ 20:00

当日委員連絡先：＿＿＿＿＿＿＿＿

委員会本部への訪問

場所：文学部3号館横の**本部受付A**

対面での質問対応のほか、**『企画登録証』の内容の変更**などを希望する場合は、必ずお越しください。

その他の連絡先

以下の連絡先は、**17日（金）12:00 ～ 20日（月）12:00までの期間、24時間体制**で対応します。

委員会本部連絡先：080-5805-7412
当日委員連絡先の対応時間外、当日委員連絡先が不通の場合

緊急連絡先：03-5841-7977
事故・火災・傷病者などの極めて緊急を要する事項の場合

「問い合わせ」について

※17日（金）12:00 ～ 20日（月）12:00の期間中、企画から委員会に「問い合わせ」を送ることはできません。

※上記の期間中も委員会から企画への重要な連絡を行います。
必ず携帯電話などで常時「問い合わせ」を確認できるようにしてください。

0 目次

1. 基本情報

当日用資料の使い方 2
五月祭前日のスケジュール 4
五月祭1・2日目のスケジュール 6
企画実行にあたっての最重要事項 8
緊急時対応 9
キャンパス管理体制 10
注意事項 12
委員会の各拠点 14
委員会との連絡方法 16
運営スタッフの派遣 18

2. 準備

物品の受け取り 20
テントの設置 24
企画場所設営上の注意 26
屋外構造物の設置 28
ビラ貼りについて 28
夜間に関する注意 29

3. 企画実行にあたっての注意

飲食物の提供にあたって 30
酒類の提供にあたって 32
火気器具・電気機器の使用について 33
火気点検について 34
来場者から金銭を受け取る行為について 37
控室利用に関する注意 38
共用更衣室について 39
宣伝行為について 39

4. 片付け

物品の返却 40
テントの撤収 42
屋外構造物の解体 43
ごみの回収 43
清掃チェック 46

5. 各種資料

各種規則 48
措置と罰則 50
テントの立て方 52
テントの畳み方 52
テント装飾の作り方 53
バリアフリーへのご協力のお願い 54
キャンパスマップ 56

1 基本情報

当日用資料の使い方

- 当日用資料は、第3回企画代表者会議にて「配布資料封筒」に入れて配布するほか、ウェブシステムのログイン画面からも閲覧・ダウンロードできます。
  - » ログイン画面はどなたでもアクセス可能です。必要な資料は適宜企画構成員にも共有してください。
- 重要書類など、一部の資料は紙媒体でのみ配布します。

配布資料封筒

- 第3回企画代表者会議にて「配布資料封筒」に入れて配布した紙媒体の資料です。

資料名	対象	概要
Almighty vol. Fes	全企画	**五月祭前日・当日に必要な情報を網羅的に掲載した企画責任者必携の冊子です。** 企画責任者は内容を把握し、五月祭期間中は携帯してください。
Pocket Almighty	全企画	**五月祭前日・当日に最低限必要な情報をまとめた企画構成員向けのリーフレットです。**企画構成員間で適宜共有してください。 特に物品の受け取りの際など、企画責任者と離れて行動する企画構成員は所持しておくことを推奨します。
屋内施設の利用にあたって	控室を利用する企画	施設利用可能時間や鍵の貸し出しの有無など、屋内施設の利用にあたっての注意事項を掲載しています。企画責任者は内容を把握しておいてください。
分別ガイド	全企画	分別項目やごみの排出の際の注意事項をまとめています。企画場所内のごみ袋の近くに掲示してください。
発電機をレンタルする企画へ	発電機をレンタルする企画	発電機の使用方法や発電機に関するトラブルが発生した際の対応をまとめています。発電機を使用する際に参照してください。
重要書類封筒	全企画	五月祭当日の企画実行に必要となる重要書類を封入しています。

重要書類封筒

- 五月祭当日の企画実行に不可欠な重要書類です。五月祭期間中、忘れずに持参してください。

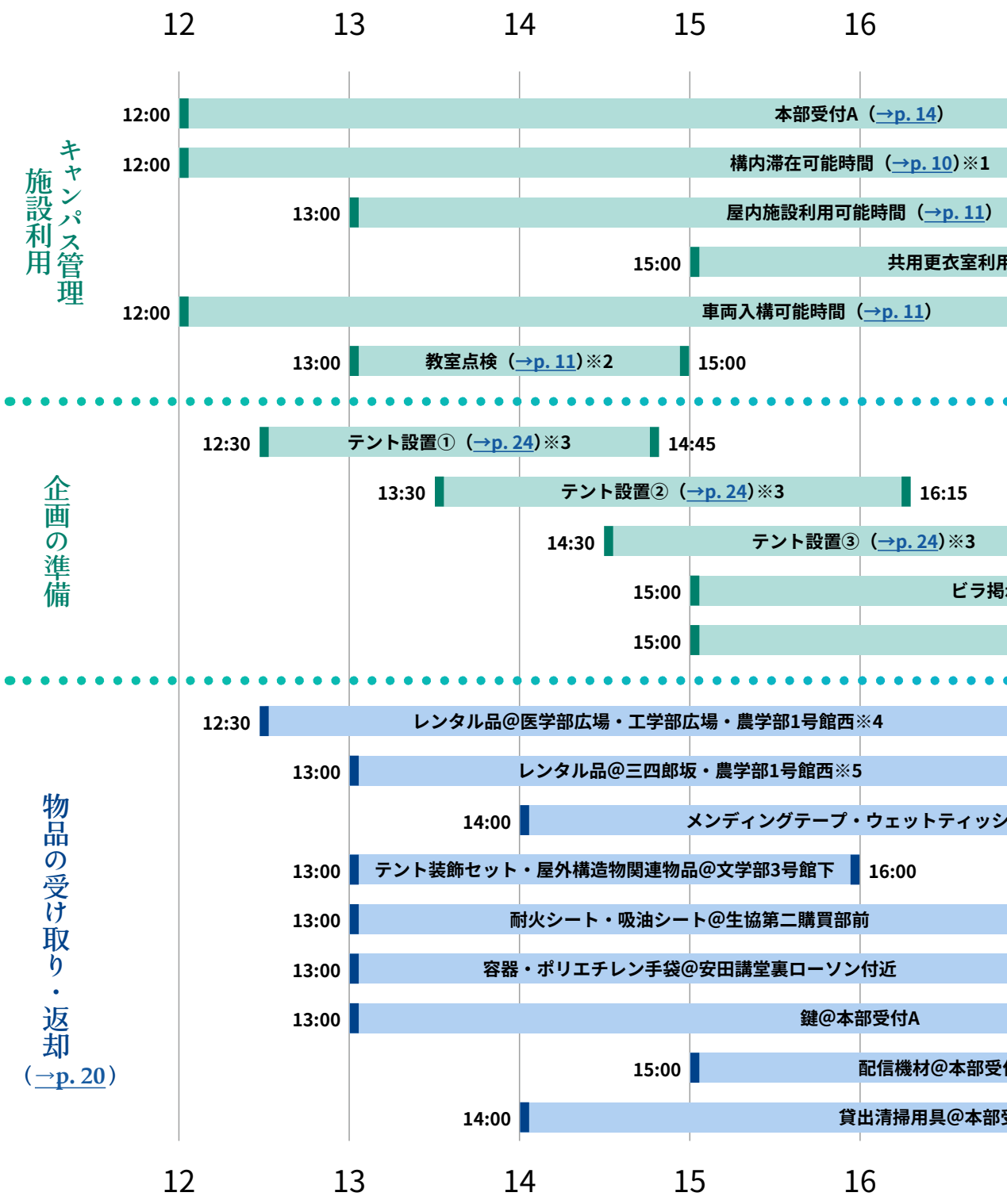
資料名	対象	概要
企画登録証 **※原則として五月祭前日に配布**	全企画	申請・許可が必要な行為の許可状況を掲載しています。内容を把握し、許可されていない行為を行わないよう注意してください。 ※五月祭前日または「申請結果確認」で登録された日時に配布します。前日20:00までに受け取れなかった場合、ウェブシステムのメニュー画面にある「企画登録証」から許可内容を確認してください。
物品受取カード	全企画	受け取る物品について、種類・数量・受取場所・時間などをまとめています。物品を受け取る際に企画構成員が持参してください。
清掃チェックシート	清掃チェックを受ける企画	清掃区域など、清掃チェックに必要な情報をまとめています。清掃・清掃チェックの際に参照してください。また、清掃チェック終了後は、終了確認のサインを受け、清掃チェックの義務を履行した証拠として五月祭終了後も大切に保管してください。
火気点検非対象企画証	火気点検の対象でない企画	火気点検を受ける必要がないことを証明する書類です。五月祭当日、企画場所に掲出してください。
運営スタッフ出席カード	運営スタッフを派遣する必要がある企画	運営スタッフの派遣に関する情報を掲載しています。運営スタッフ受付の際に、派遣される企画構成員は必ず持参してください。
五月祭前日・当日の車両入構にあたって **自動車臨時許可証** **期間パスカード**	車両入構を行う企画	車両入構の方法についてまとめた資料と、五月祭期間中の車両入構に必要な書類です。期間パスカードは30分以上の車両入構を行う企画にのみ配布します。
氷チケット	氷を購入した企画	五月祭当日に氷（角氷・かちわり氷）と引き換えることのできるチケットです。

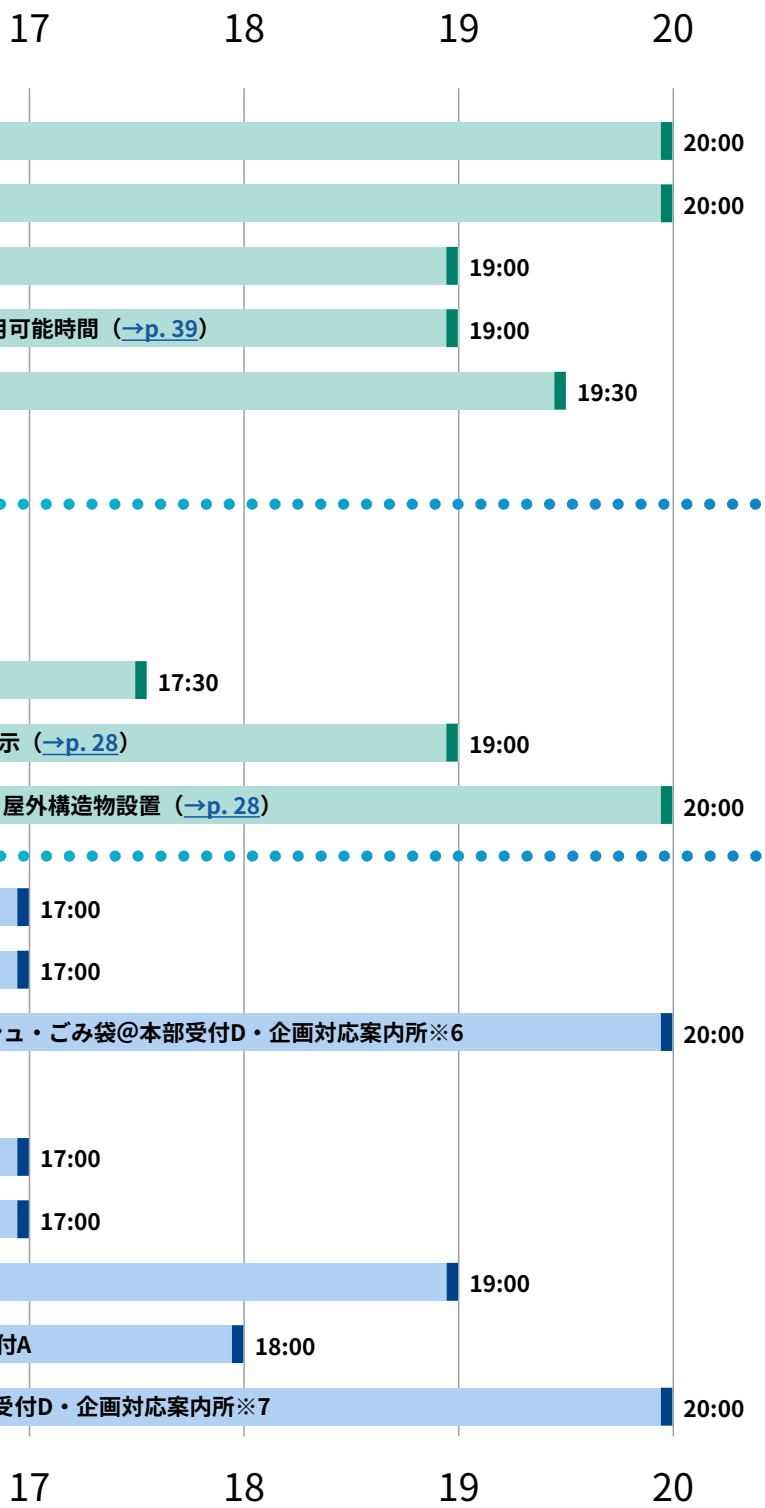
その他の資料

- ウェブシステムのログイン画面から閲覧・ダウンロードできる資料です。

資料名	対象	概要
火気器具等安全講習会資料	火気器具・発熱電気機器・発電機を使用する企画	火気器具・発熱電気機器・発電機を安全に使用するために必要な情報を掲載しています。 ※第3回企画代表者会議で対象企画に行った講習会と同じ内容です。
衛生講習会資料	飲食物を提供する企画	飲食物を安全に提供するために必要な衛生上の注意事項などを掲載しています。 ※第3回企画代表者会議で対象企画に行った講習会と同じ内容です。
レンタル品取扱説明書	委員会を通じてレンタルした火気器具・発熱電気機器・発電機を使用する企画	委員会を通じてレンタルできる物品の使用方法を掲載しています。
オンライン企画公開の手引き	オンラインでの企画公開を行う企画	外部サービスの利用方法・機材の使用方法などを掲載しています。オンラインでの企画公開の準備・配信を行う際に参照してください。

五月祭前日のスケジュール





※1
五月祭準備を目的に構内に滞在できる時間
多くの学部で午前中は授業があることに注意

※2
一部屋内施設のみ対象・文学部管轄施設のみ14:00開始
文学部以外管轄施設：12:50集合
文学部管轄施設：13:50集合

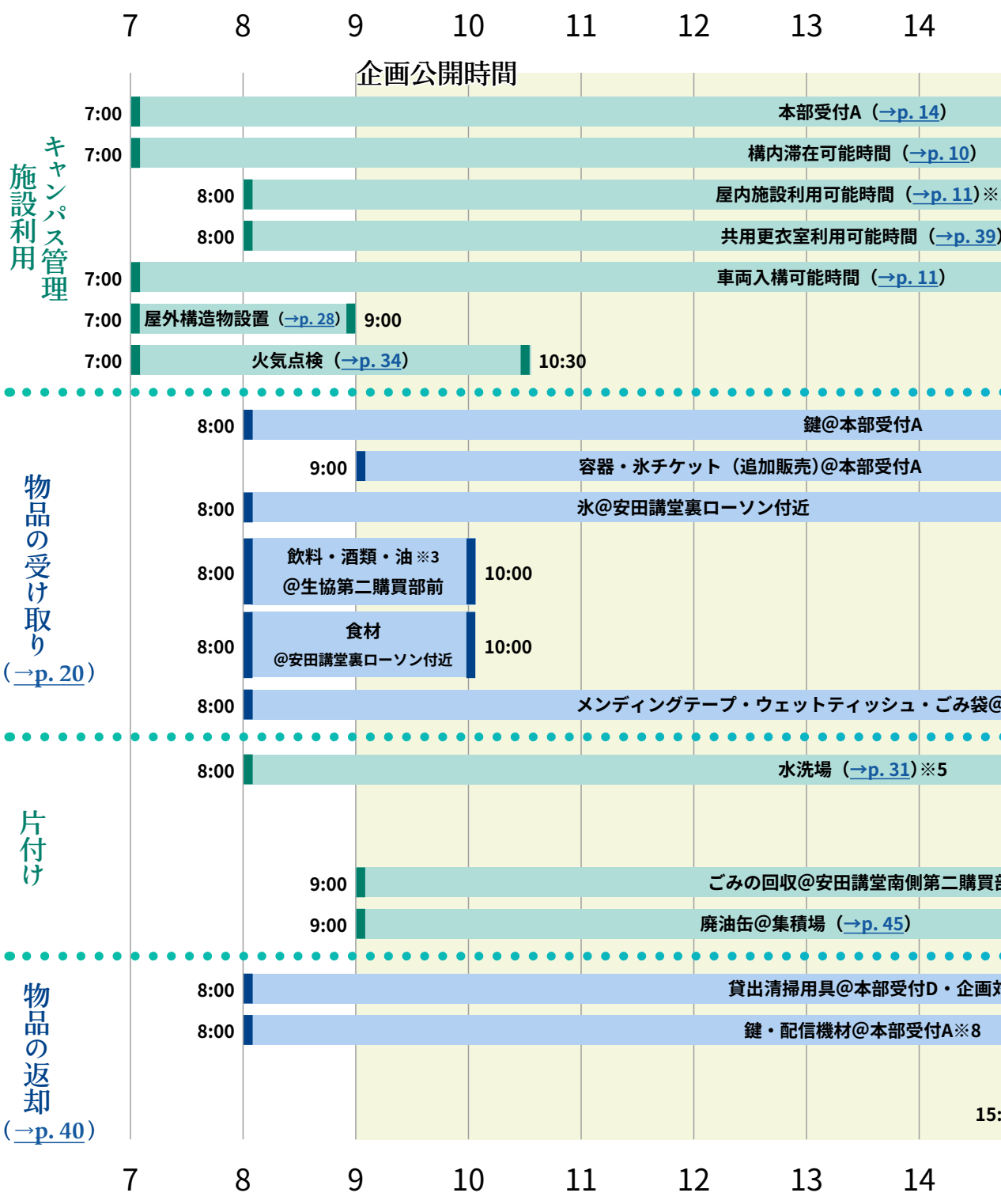
※3
時間は「テントの設置」を参照

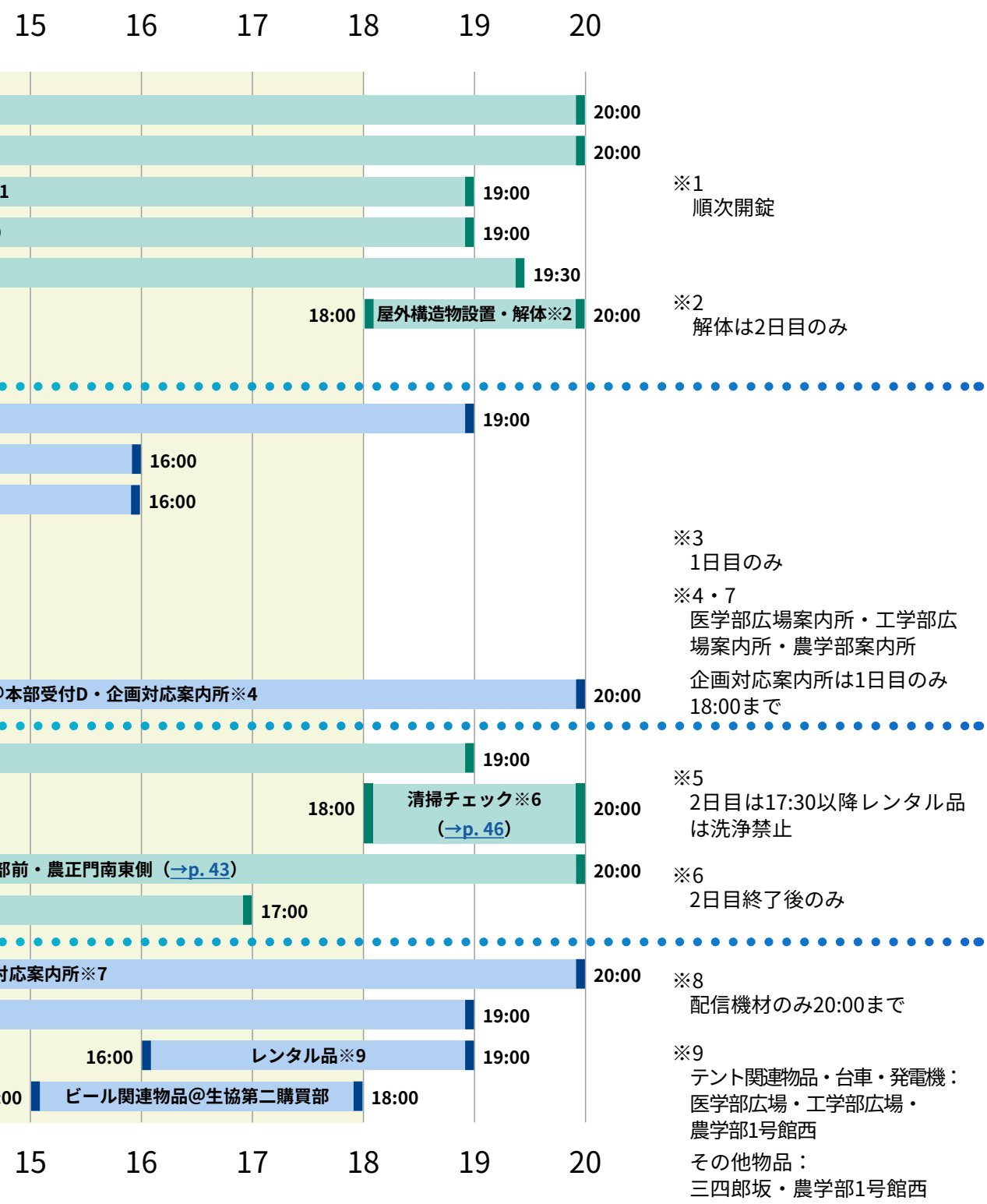
※4
テント関連物品・台車・発電機
（農学部1号館西は15:30まで）

※5
その他物品
（農学部1号館西は15:30まで）

※6・7
医学部広場案内所・工学部広場案内所・農学部案内所は14:00 〜 18:00

五月祭1・2日目のスケジュール





※1
順次開錠

※2
解体は2日目のみ

※3
1日目のみ

※4・7
医学部広場案内所・工学部広場案内所・農学部案内所
企画対応案内所は1日目のみ18:00まで

※5
2日目は17:30以降レンタル品は洗浄禁止

※6
2日目終了後のみ

※8
配信機材のみ20:00まで

※9
テント関連物品・台車・発電機：医学部広場・工学部広場・農学部1号館西
その他物品：三四郎坂・農学部1号館西

企画実行にあたっての最重要事項

- **『Almighty vol. Fes』に記載された事項から逸脱した行為、および『企画登録証』で許可されていない行為は決して行わないでください。**
- **企画実行にあたっては、必ず委員会の指示に従ってください。**委員会の配布資料に加えて、「問い合わせ」でやり取りした内容や当日の委員による注意など、五月祭に関する委員会の指示はすべて遵守していただく必要があります。

企画責任者の役割

- 五月祭期間において、**「企画責任者の義務」(→p. 49)を遵守し、企画が「企画の義務」(→p. 49)を遵守できるよう責任を果たしてください。**
- 本冊子を含む配布物に記載された事項を再度確認し、これらから逸脱した行為をしないよう徹底してください。
  - » 規則に違反した場合、措置や罰則(→p. 50)の対象となることがあります。
- 五月祭期間中は携帯電話を常に所持し、**委員会からの電話および「問い合わせ」での連絡を常に確認できる状態にしてください。**
- 委員会からの注意事項および連絡を**企画構成員全員に**周知してください。また、外部団体を招聘する場合は、招聘者にも委員会との取り決めを必ず伝達してください。
  - » 特に『Pocket Almighty』については企画構成員に共有し、記載された注意事項を必ず周知してください。
  - » 招聘者の行動についても招聘した企画に全責任を負っていただきます。注意してください。
- 正副企画責任者で互いに情報共有をし、どちらの責任者も委員からの質問などに答えられるようにしてください。

許可が必要な行為

- 『企画登録証』で許可された行為のみ行うことができます。
- 特に、**飲食物提供・来場者との金銭のやり取り・外部団体に関連する行為・個人情報の収集**は、委員会からの許可が必要な行為に該当します。注意してください。
- 委員会から許可された行為でも、委員会の定める基準や『企画登録証』に記載された内容に反した場合は措置や罰則(→p. 50)の対象となることがあります。
- 事前に委員会から許可を得た場合を除いて、**『企画登録証』に記載されている場所・時間以外で五月祭に関する活動を行うことはできません。**
  - » 特に、事前に許可を得た場所・時間以外での**パフォーマンスの練習や大規模な写真撮影・整理券配布**などを行うことは、動線の妨げとなるため禁止します。
- **五月祭期間中に『企画登録証』に記載されている内容の変更を希望する場合は、必ず本部受付A(→p. 14)にてご相談ください。**
  - » 許可の内容を変更することが認められない場合があります。注意してください。
- その他各項目についての詳細な注意事項については、「3.企画実行にあたっての注意」(→p. 30)を確認してください。

緊急時対応

緊急連絡先

緊急連絡先：03-5841-7977

- **緊急事態が発生したら、至急上記の緊急連絡先に連絡してください。**
- **原則として警察・救急・消防への通報は委員会が一括して行います。**
  - » やむを得ず**通報した場合は、速やかに委員会まで連絡してください。**

各ケースごとの対応

地震

- 揺れが発生した場合、**すぐに火を止めてガスの元栓を閉めてください。**
- 震度4以上の強い揺れがあった場合や震度3以下での揺れが長時間続いた場合は、企画を一時停止してください。
  - » 上記以外の場合でも、委員会から企画の一時停止の指示を受けた場合は、従ってください。
- 企画の一時停止後、委員会から指示があるまでは企画は再開せず、待機してください。
- 震度5弱以上の大きな地震の場合、委員会の指示に従って、委員会の誘導する最寄りの避難先に避難してください。
- 震度5強以上の地震が発生した場合、五月祭は中止となります。
- 地震の際は、重大な傷病者や火災などが発生していない場合、委員会への連絡は不要です。

火災

- 緊急連絡先にすぐに連絡し、**発生場所・企画名・現場の状況**を伝えてください。
  - » 一刻を争うと判断した場合は、消防に通報してください。**通報した場合、その旨を必ず委員会に連絡してください。**
- 火災の発生を大声で周囲に知らせ、周囲の来場者および企画構成員の安全確保に努めてください。
- 消火器で消せる場合は、初期消火に努めてください。
- **周囲の企画は一時停止し、ガスの元栓は閉めてください。**
- 企画の一時停止後、委員会から指示があるまでは企画は再開せず、待機してください。

傷病者・泥酔者

- 最寄りの案内所まで誘導してください。対応が困難な場合、委員会に連絡し指示を仰いでください。
  - » 一刻を争うと判断した場合は、救急に通報してください。**通報した場合、その旨を必ず委員会に連絡してください。**

暴行・窃盗などの事件および不審者・不審物

- 委員会に連絡し、指示を仰いでください。
- 自衛を最優先してください。

荒天

- 荒天時は、一部企画実行に制限をかける場合があります。委員会からの指示に従ってください。

キャンパス管理体制

- 五月祭期間中は、原則として委員会がキャンパスおよび企画の活動を管理します。
- 五月祭の安定開催およびキャンパスの安全管理の観点から、五月祭の企画実行に直接関係のない行為でも、委員会の指示に従うことを求める場合があります。

企画公開時間

期間 **18日（土）・19日（日）9:00 ～ 18:00**

- 五月祭の企画公開時間は、対面・オンラインのいずれにおいても両日**9:00 ～ 18:00**です。
- 企画公開時間外の18日（土）18:00 ～ 19日（日）9:00は、オンラインのコンテンツについても来場者に公開することができません。
  - 「企画詳細ページ」に掲載されたコンテンツにリンクからアクセスできなくなります。
- 企画公開時間外は、メンテナンスなどにより公式ウェブサイトにアクセスできないことがあります。

構内滞在可能時間

時間 **17日（金）12:00 ～ 20:00**
18日（土）・19日（日）7:00 ～ 20:00

- 17日（金）に五月祭準備を目的に構内に滞在できるのは、**12:00 ～ 20:00**です。
  - 多くの学部で午前中は授業があることに注意してください。
  - 企画実行の都合上12:00以前の準備が不可欠な場合は、その理由とともに事前に「問い合わせ」にてご相談ください。
- 18日（土）・19日（日）に五月祭に関連して構内に滞在できるのは、**7:00 ～ 20:00**です。
  - 事前に委員会から許可を得た場合を除いて、両日ともに20:00までには必ず退構を完了してください。ただし、各企画の公開最終日については、20:00までに施設の原状復帰が終了しなかった場合、そちらを優先していただきます。
- 20日（月）以降は委員会以外による片付けは認めません。**19日（日）中に片付けを終えてください。**

施設利用可能時間

時間 **17日（金）13:00 ～ 19:00**
18日（土）・19日（日）8:00 ～ 19:00

※ 施設によって詳細な利用時間や教室点検の有無などが異なります。必ず『屋内施設の利用にあたって』を確認してください。

- 17日（金）に委員会が管理する屋内施設を利用できるのは、原則として**13:00 ～ 19:00**です。
- 18日（土）・19日（日）に委員会が管理する屋内施設を利用できるのは、**8:00 ～ 19:00**です。
  - » ただし、両日ともに8:00頃から順に解錠を開始しますので、8:00時点では解錠が完了していない教室もあります。ご了承ください。

門・車両入構の管理

- 五月祭期間中は、委員会が各門および車両入構について管理を行います。以下の注意事項をよく確認し、企画構成員にも周知してください。

門について

- 18日（土）・19日（日）の8:30～9:00の間、正門ではオープニングが行われます。
- 以下の通り**正門の通り抜けが制限されるので、該当する時間帯は可能な限り他の門から入構してください。**
  - 8:00～8:30：南側の脇門からのみ入構可能
  - 8:30～9:00：一部通り抜け禁止の時間あり、赤門エリア方面のみ通行可能
  - 9:00～9:15：北側の脇門からのみ入構可能、工学部エリア方面のみ通行可能

車両入構について

- 企画による車両入構が可能な時間は、**17日（金）12:00～19:30、18日（土）・19日（日）7:00～19:30です。**
- 五月祭期間中は、**委員会による許可があった場合にのみ車両入構が可能です。**車両入構を行う企画は、『企画登録証』で許可された内容に基づき入構を行ってください。
  - » 万が一許可されていない車両入構を行う必要が生じた場合は、速やかに本部受付A（→p. 14）にてその旨を伝えてください。
- 車両入構は、**『五月祭前日・当日の車両入構にあたって』を熟読のうえ行ってください。**また、**入構時には『自動車臨時許可証』を必ずダッシュボードに載せてください。**
- 五月祭期間中は、**キャンパス内への自転車・キックボードの乗り入れおよび通り抜けは禁止です。**

メディアによる取材

- 五月祭の取材には、各企画に対するものであっても委員会の許可が必要です。
  - » YouTubeなどの動画共有サイトやSNSでの不特定多数への公開を目的とした撮影も取材に該当します。
- 委員会が許可した取材者には首下げ式の『取材許可証』を発行しています。取材を受ける際には、**取材者が『取材許可証』を身に付けているかどうかを必ず確認してください。**
  - »『取材許可証』を身に付けていないメディアからの取材は受けないでください。
- 『取材許可証』を身に付けていない個人・団体から取材の申し出があった場合は、委員会本部にて取材許可を受けるように伝達してください。
  - » 伝達後にも取材を継続された場合や、『取材許可証』を所持せずに取材を行う個人・団体を見つけた場合は委員会本部連絡先（080-5805-7412）に連絡してください。
- 企画の意思に反して強引に取材を継続する個人・団体がいる場合には、『取材許可証』の有無にかかわらず委員会本部にご相談ください。

注意事項

飲食

- 屋内では、飲食物を提供する企画の企画場所または営業中のキャンパス内の店舗に限り、来場者の飲食が可能です。

喫煙

- 五月祭期間中はキャンパスの屋内・屋外いずれも**全面禁煙**です。屋外喫煙所も利用できません。

酒類の取り扱い

- 20歳未満の飲酒および酒類の提供によるトラブルを防ぐため、**「アルコールパスポート制度」**を遵守してください。アルコールパスポート制度の詳細は公式ウェブサイトの「飲酒について」を確認してください。
- **酒類を提供できるのは、事前に申請し委員会による許可を得た企画のみです。**酒類を提供する企画は、「酒類の提供にあたって」（→p. 32）も併せて参照してください。

飲酒について

酒類の持ち込み

- 来場者に提供する酒類は、『企画登録証』で許可されたもののみ持ち込み可能です。
- 来場者への提供以外を目的とした酒類の持ち込みは、いかなる場合も認めません。

キャンパス内での酒類の購入

- キャンパスでお酒を購入・所持する際は、リストバンド型の「来場者用アルコールパスポート」を着用してください。
  - » コンビニエンスストアなどのキャンパス内店舗でお酒を購入する場合にも必要です。
  - »「酒類提供者用アルコールパスポート」とは異なるので注意してください。
- 「来場者用アルコールパスポート」は**すべての案内所で発行します**。発行の際には、**年齢の確認できる顔写真付きの身分証明書**で年齢確認を行います。
  - » 再発行もすべての案内所で行います。再発行を希望する際には、失効したアルコールパスポートと年齢の確認できる顔写真付きの身分証明書を持参してください。
- 1回に発行できるアルコールパスポートは1人につき1つです。
- 「来場者用アルコールパスポート」は、破断した際、他人に譲渡した際、所定欄がチェックで満たされた際、および来場者が泥酔しているなど、これ以上の飲酒が危険であると判断された際に失効します。

盗難

- 例年五月祭期間中に盗難被害が相次いでいます。貴重品は必ず持ち歩くとともに、目の届く範囲に荷物を置くなど、各企画で盗難対策を徹底してください。
  - » 特に無人の控室では、朝や夕方の準備・片付けの時間を中心に盗難が多発していますので注意してください。
- 五月祭期間中の盗難について警察に被害届を提出する場合は、事前に委員会に連絡してください。
- 盗難被害について委員会は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

落とし物・迷子・バリアフリー

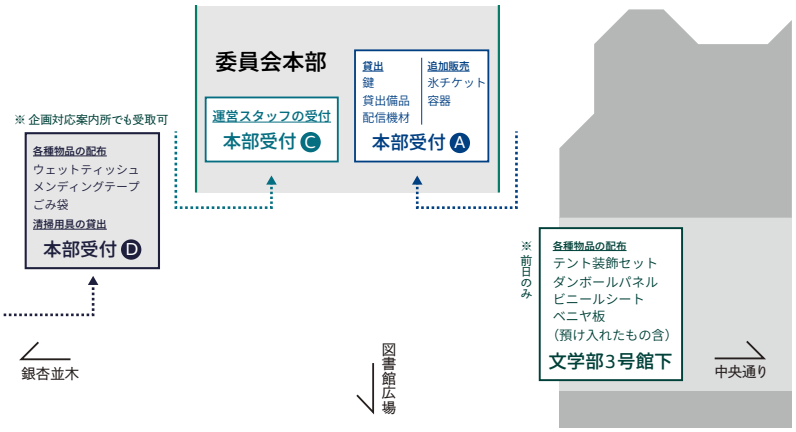
- 落とし物を拾った場合は、最寄りの案内所までお持ちください。
- 落とし物を探している方がいる場合も、最寄りの案内所に相談するよう呼びかけてください。
- 迷子・バリアフリー対応が必要な方を見つけた場合は、最寄りの案内所まで誘導してください。
  - » 各企画に実施を推奨するバリアフリー対応についての詳細は、「バリアフリーへのご協力のお願い」(→p. 54)を参照してください。

委員会の各拠点

※ 各拠点の詳細な場所は「キャンパスマップ」(→p. 56)や『Pocket Almighty』などを参照してください。

委員会本部

場所 文学部3号館横



本部受付A

対応事項

- **企画実行に際しての相談・質問の対応**
  - » あわせて、当日委員連絡先への電話での相談（→p. 16）も活用してください。五月祭期間中、「問い合わせ」は利用できません。
- **許可が必要な行為についての相談**
  - » 許可が必要な行為に関する申請内容の変更を希望する場合は、『企画登録証』を持参してください。
- 控室の鍵の貸し出し
  - » 受け取りには正副企画責任者いずれかの学生証（コピー・写真不可）が必要です。
  - » 各控室の鍵の貸し出しが可能かは『屋内施設の利用にあたって』を参照してください。
- 配信機材の貸し出し
  - » 受け取りには『物品受取カード』が必要です。
  - » 配信機材を除くレンタル品の貸し出しは別途行います。詳しくは「物品の受け取り」(→p. 20)および『物品受取カード』を参照してください。
- 氷チケット・容器の当日販売
  - » 当日販売の在庫は非常に少ないほか、いくつかの注意点があります。詳しくは「物品の受け取り」(→p. 20)を参照してください。

本部受付C

- 一部企画の運営スタッフの受付・業務完了の確認を行います。
  - » 企画によって運営スタッフの受付場所は異なります。各企画の受付場所は、『運営スタッフ出席カード』を参照してください。

本部受付D

- 清掃用具の貸し出しやごみ袋の配布を行います。
  - » 詳しくは「物品の受け取り」(→p. 20)および『物品受取カード』を参照してください。

集積場

場所 安田講堂南側第二購買部前

※ 弥生キャンパスで実行する企画は**農正門南東側の集積場**を利用してください。

- 企画の排出するごみの回収およびごみ袋の追加配布を行います。
- 原則として、『企画登録証』で許可されたごみ以外は回収しません。
- 五月祭期間中に企画準備・実行・片付けにあたって生じたごみは、集積場にて回収します。これらのごみを排出する際に、**通常時に大学が設けているごみ箱・集積所や、委員会が設置する来場者向けのごみステーションは利用しないでください。**
  - » ただし、企画実行に伴わない飲食によって生じたごみは、来場者と同様にごみステーションで排出してください。

企画対応案内所

場所 医学部広場案内所・工学部広場案内所・農学部案内所

- 清掃用具の貸し出しやごみ袋の配布を行います。
  - » 詳しくは「物品の受け取り」(→p. 20)および『物品受取カード』を参照してください。
- 一部企画の運営スタッフの受付・業務完了の確認を行います。
  - » 企画によって運営スタッフの受付場所は異なります。各企画の受付場所は、『運営スタッフ出席カード』を参照してください。
- 企画実行に際しての相談・質問は、当日委員連絡先への電話または本部受付Aで対応します。案内所では対応できませんので注意してください。

その他の拠点

その他の案内所

- 企画対応機能を有していない来場者向けの案内所もキャンパス内各所に設置します。
- 公式パンフレットの配布、遺失物・迷子・バリアフリー対応やアルコールパスポートの発行、来場者の質問対応などを行います。お困りの来場者を見つけた際には、最寄りの案内所まで誘導してください。
- 企画実行に際しての相談・質問は、案内所ではなく当日委員連絡先への電話または本部受付Aで対応します。
  - » 案内所の設置場所については、「キャンパスマップ」(→p. 56)を参照してください。

水洗場

- 衛生的な飲食物提供を目的とした水洗場を設置します。詳しくは、「飲食物の提供にあたって」(→p. 30)を参照してください。

委員会との連絡方法

- 企画実行にあたっての相談や不明点がある場合は、原則として**当日委員連絡先に電話**するか**本部受付Aを訪問**してください。

電話での連絡

- **以下3つの連絡先を正副企画責任者両名が電話帳に登録することを強く推奨します。**

当日委員連絡先

時間 **17日（金）12:00 ～ 20:00**
18日（土）・19日（日）7:00 ～ 20:00

当日委員連絡先：（　　）

- 委員会への電話での連絡は、原則として当日委員連絡先を使用してください。
- 当日委員連絡先は企画によって異なります。電話番号を確認のうえ、**必ず本ページ・表紙・『Pocket Almighty』の当日委員連絡先の記入欄に記入してください**。
- 対応時間外は繋がらない可能性があります。

委員会本部連絡先

時間 **17日（金）12:00 ～ 20日（月）12:00**

※ 五月祭期間中、24時間体制で対応します。

委員会本部連絡先：080-5805-7412

- 以下の場合に使用してください。
  - 当日委員連絡先に繋がらない場合
  - 当日委員連絡先および本部受付Aの対応時間外の場合
  - 事故・火災・傷病者などの極めて緊急を要する事項以外で、至急の連絡を行いたい場合

緊急連絡先

時間 **17日（金）12:00 ～ 20日（月）12:00**

※ 五月祭期間中、24時間体制で対応します。

緊急連絡先：03-5841-7977

- 事故・火災・傷病者などの極めて緊急を要する事項の場合に使用してください。
- **そのほかの用途で決して緊急連絡先を使用しないでください**。
  - » 極めて緊急を要する事項以外で、当日委員連絡先や委員会本部連絡先に繋がらない場合に緊急連絡先を使用することは控えてください。

委員会本部への訪問

時間 **17日（金）12:00 ～ 20:00**
18日（土）・19日（日）7:00 ～ 20:00

- 本部受付Aにて、企画実行に際しての質問・相談に対応します。
- 委員会による許可が必要な行為の内容の変更を希望する場合は、『企画登録証』を本部受付Aに持参してください。
- 詳しくは「委員会の各拠点」(→p. 14)を参照してください。

「問い合わせ」

- **17日（金）12:00 ～ 20日（月）12:00の期間中、企画から委員会に「問い合わせ」を送ることはできません。**
- 上記の期間中も委員会から企画への重要な連絡を行います。必ず携帯電話などで常時「問い合わせ」を確認できるようにしてください。
  - » 特に、五月祭2日前から五月祭期間中にかけては、夜間に翌日の準備・企画実行にあたっての重要事項を連絡します。必ず確認してください。
- 17日（金）12:00以前および20日（月）12:00以降は原則として「問い合わせ」にて連絡してください。電話や対面での対応を希望する場合、事前にアポイントメントをとってください。

運営スタッフの派遣

注意事項

- **運営スタッフを務める方が企画責任者である必要はありません。**
  - » 企画責任者は運営スタッフとして業務にあたる方に、本冊子に掲載されている運営スタッフの派遣に関する必要事項を伝達するようにしてください。
- 汚れてもかまわない、動きやすい服装・靴でお越しください。
- **受付には必ず『運営スタッフ出席カード』を持参してください。**
- **荷物置き場はありませんので、最低限の貴重品以外は持参しないでください。**
- 万が一、指定された時間に来られなくなった場合には、速やかに**運営スタッフ連絡先（080-5805-7444）**に連絡するか、本部受付C（→p. 14）までお越しください。
  - » 運営スタッフ連絡先と本部受付Cの対応期間は、**17日（金）12:00～20:00と18日（土）・19日（日）7:00～20:00**です。
- **運営スタッフの派遣を怠った場合、罰則の対象となることがあります。**

業務開始時

- 『運営スタッフ出席カード』に記載された時刻・場所に集合してください。受付場所で業務を割り振ります。
  - » 受付には必ず『運営スタッフ出席カード』を持参してください。
  - » **遊撃業務を割り振っている企画についても、受付をする必要がありますので必ず集合してください。**
- 遅刻した場合には欠席とみなすことがあります。遅刻しないように時間に余裕をもって集合してください。

業務終了時

- 業務終了後には、**必ず受付に戻り『単位消化証明書』を受け取ってください。**
  - » 運営スタッフ派遣の義務を履行した証明になるため、五月祭終了後も企画保証金が返金されるまで大切に保管してください。
- 業務終了時間は多少前後する場合があります。あらかじめご了承ください。

メモ

2 準備

物品の受け取り

- 原則として、物品の受け取りには**『物品受取カード』**を持参してください。
- それぞれの受取場所につき、**1回ですべての物品を受け取るようにしてください。**
- 受取場所の周辺地図は、『物品受取カード』や『Pocket Almighty』を参照してください。

前日

※ 飲料・酒類・油、食材、氷、廃油缶の受け渡しはありません。

物品	場所	時間
鍵 ※ **学生証**と引き換え	本部受付A	13:00〜19:00
レンタル品 （テント関連物品・台車・発電機）	医学部広場・工学部広場	12:30〜17:00
	農学部1号館西	12:30〜15:30
レンタル品 （その他）	三四郎坂	13:00〜17:00
	農学部1号館西	13:00〜15:30
配信機材	本部受付A	15:00〜18:00
耐火シート・吸油シート	生協第二購買部前	13:00〜17:00
容器・ポリエチレン手袋	安田講堂裏ローソン付近	13:00〜17:00
テント装飾セット・ダンボールパネル・ビニールシート・ベニヤ板 （委員会に預け入れたものを含む）	文学部3号館下	13:00〜16:00
メンディングテープ	本部受付D	14:00〜20:00
ウェットティッシュ（飲食物を提供する企画のみ）	医学部広場案内所・工学部広場案内所・農学部案内所	14:00〜18:00
ごみ袋	本部受付D	14:00〜20:00
	医学部広場案内所・工学部広場案内所・農学部案内所	14:00〜18:00
貸出清掃用具	本部受付D	14:00〜20:00
	医学部広場案内所・工学部広場案内所・農学部案内所	14:00〜18:00

1日目・2日目

※ 原則として、レンタル品、配信機材、耐火シート・吸油シート、テント装飾セット・ダンボールパネル・ビニールシート・ベニヤ板を五月祭1・2日目に受け取ることはできません。

物品	場所	時間
鍵 ※ **学生証**と引き換え	本部受付A	8:00〜19:00
飲料・酒類・油 ※ 1日目のみ	生協第二購買部前	8:00〜10:00
食材	安田講堂裏ローソン付近	8:00〜10:00 ※ 牛串のみ8:45 〜 10:00
氷 ※『**氷チケット**』持参	安田講堂裏ローソン付近	8:00〜16:00
『**氷チケット**』(追加販売) ※ **現金（お釣りなし）**持参	本部受付A	9:00〜16:00
容器（追加販売） ※ **現金（お釣りなし）**持参	本部受付A	9:00〜16:00
ごみ袋	本部受付D	8:00〜20:00
	医学部広場案内所・工学部広場案内所・農学部案内所	**1日目** 8:00〜18:00 **2日目** 8:00〜20:00
	集積場（安田講堂南側第二購買部前） ※追加配布のみ	9:00〜20:00
廃油缶	集積場	9:00〜17:00
メンディングテープ **ウェットティッシュ**（飲食物を提供する企画のみ）	本部受付D	8:00〜20:00
	医学部広場案内所・工学部広場案内所・農学部案内所	8:00〜18:00
貸出清掃用具	本部受付D	8:00〜20:00
	医学部広場案内所・工学部広場案内所・農学部案内所	**1日目** 8:00〜18:00 **2日目** 8:00〜20:00

注意事項

鍵

- **一部の控室のみ**鍵を貸し出します。
  - » 各控室の鍵の貸し出しの可否は、『屋内施設の利用にあたって』を参照してください。
- 部屋の利用開始時に**本部受付A**で鍵を受け取ってください。
- 受け取りには**正副企画責任者いずれかの学生証（コピー・写真不可）**が必要です。**学生証と引き換えに鍵を貸し出します。**
- 部屋の利用時間を厳守し、鍵は利用終了時刻までに本部受付Aに返却してください。
  - » 返却前には必ず『清掃チェックシート』を参照のうえ「清掃チェック」(→p. 46)を受けてください。
  - » 時間割で部屋を利用する企画も、後続の企画には直接鍵を渡さず、本部受付Aにて鍵を返却してください。
- 日をまたいで部屋を利用する場合も、**必ず1日ごとに鍵を返却してください。**

レンタル品

- **企画によって配布場所・時間が異なります。必ず『物品受取カード』を参照してください。**
- 必ず1回ですべてのレンタル品を受け取れるように、**十分な人数で受け取りに来るようにしてください。**
- レンタル品を破損・紛失した場合は弁償していただくことがありますので注意してください。
- 使用前に故障や不具合を発見した場合は、ただちに委員会に連絡してください。

配信機材

- 受け取り次第機材の状態を確認してください。故障や不具合を発見した場合には、**前日の18:00まで**に委員会に連絡してください。
  - » **五月祭前日の18:00以降は、不具合を発見した場合でも対応できません。**

飲料

- 一度受け取った飲料は、五月祭終了後に余っても返却することはできません。
- ビールサーバーを使用する企画は、**前日16:00から生協第二購買部前で行われる講習に参加してください。**

氷

- 第3回企画代表者会議にて配布した『氷チケット』は必ず事前に**1枚ずつ**に切ったうえで引き換えにお持ちください。
  - » 配布した『氷チケット』は**2日分**です。
- 氷を追加で購入する場合には、**本部受付Aで『氷チケット』を購入したうえで**、配布場所（安田講堂裏ローソン付近）で『氷チケット』と引き換えに受け取ってください。
- 支払い方法は**現金のみ**となります。**お釣りが出ないように現金を用意してください。**
- 当日追加で販売可能な氷の量には限りがあり、早期に売り切れる可能性があります。
  - » 売り切れた場合は委員会を通じての追加購入は不可能になり、各企画での調達が必要です。あらかじめご了承ください。
- **余った『氷チケット』は五月祭終了後に返金しますので、大切に保管してください。**

品目	販売単位	税込価格	サイズ
角氷（保冷・かき氷用）	3.75kg	400円	12cm×12cm×26cm
かちわり氷（飲料用）	4kg	650円	

容器（当日追加販売）

- 以下の表に記載された容器に限り、本部受付Aで追加で購入することができます。
- 支払い方法は**現金のみ**となります。**お釣りが出ないように現金を用意してください。**
- 当日追加で販売可能な容器の量には限りがあり、早期に売り切れる可能性があります。
  - » 売り切れた場合は委員会を通じての追加購入は不可能になり、各企画での調達が必要です。あらかじめご了承ください。

品目	販売単位	税込価格	サイズ
角トレー	100枚	880円	220mm×150mm×25mm
丸トレー	100枚	880円	直径180mm×20mm
深トレー	100枚	880円	直径160mm×55mm
蓋つきトレー	100枚	1,951円	127mm×171mm×52mm
紙コップ	100個	660円	211mL
チュロス袋	100枚	399円	240mm × 90mm
バーガー袋	100枚	178円	120mm×122mm
割り箸	100膳	263円	210mm

貸出清掃用具

- ほうき・ちりとり・モップを貸し出します。
- 原則として各用具1つまで貸し出します。
  - » 数に限りがあるため希望通り貸し出せない可能性があります。**各企画で用意することを強く推奨します。**
- 一部の企画にはデッキブラシを貸し出します。詳しくは『物品受取カード』を参照してください。
- 使用後は速やかに借りた場所に返却してください。

テントの設置

- 五月祭前日のテント関連物品受け取り・テント調整・ブロック会議の時間は以下の通りです。
- 企画場所によって時間が異なります。以下の表を参照し、自企画のスケジュールを厳守してください。
  - » この時間は目安です。多少前後する場合があります。
- 「テント調整・ブロック会議」開始時間に企画場所に集合してください。
- また「ブロック会議」の開始時間は「テント調整」の際に委員が伝達します。

	屋外ブロック	テント関連物品受け取り	テント調整・ブロック会議
	●：伊藤門通りA、医学部広場A、中央通りA・B、正赤通りB・C・D、三四郎坂A・B ●：工学部14号館前A・B、工学部2号館前、銀杏並木D ●：農学部E・F	12:30～13:30	13:30 ～ 14:45
	●：正赤通りE・F、伊藤門通りB、赤門通りB・C、中央通りC・D ●：工学部広場A・B・F・G、銀杏並木A・B・C ●：農学部B・D	13:30～14:30	14:45～16:15
	●：赤門通りA、医学部広場B・C、中央通りE・F、図書館通りB・C、図書館広場、正赤通りA ●：工学部広場C・D・E、図書館通りA、正門横 ●：農学部A・C	14:30～15:30	16:00～17:30

※ **●は医学部広場、●は工学部広場、●は農学部1号館西**でテント関連物品を受け取ってください。詳しくは、『物品受取カード』を参照してください。

テント関連物品受け取り・テント組み立て

- **テント調整の開始時刻より前に**、テント関連物品を受け取り、テントの組み立てを終えてください。
- **事前に「問い合わせ」にて送付する詳細なテント設置位置の写真を参照**し、自企画に割り当てられた場所にテントを設置してください。
- テント調整でテントの設置位置を細かく調整します。テントを動かせるように**耐火シートはテント調整が終わるまで**敷かないでください。また、**火気器具の設置などの企画場所の設営は、テント調整後に行ってください。**

テント調整

- 「テント調整」では、ブロックごとにテントの設置位置を調整します。
- **テント調整の開始時刻**に、テントの移動ができるよう必ず**4人以上**で企画場所に集合してください。
  - » テント調整の開始時間は目安です。時間割の都合上委員が多少遅れる場合もありますが、企画場所で待機しておいてください。
- テントの位置の調整にあたっては、委員の指示に従ってテントを移動させてください。

ブロック会議

- 「ブロック会議」では、同じブロックで実行する企画の企画責任者と委員で、五月祭当日の企画実行に必要な事項の確認などを行います。
- ブロック会議の集合場所・時間は**テント調整の際に伝達**します。
- テント調整終了後からブロック会議まで時間がある場合は一度企画場所を離れてもかまいませんが、**ブロック会議の開始時刻までに企画責任者のいずれか1名は必ず集合場所にいるようにしてください**。
- 集合時間に全企画が揃っていない場合でも、ブロック会議を開始します。ブロック会議に欠席したことによって被る不利益について、委員会は一切の責任を負いかねます。
  - » 万が一ブロック会議を欠席した場合は、当日委員連絡先に電話するか、本部受付Aにお越しください。

ブロック会議の流れ

- ブロックの企画責任者が全員集まったら、清掃責任企画を中心に以下の流れでブロック会議を行ってください。

1. 担当委員から『企画登録証』を受け取る

- ブロックの担当委員から『企画登録証』を受け取ってください。

2. 清掃区域の割り振りを行う

- 『清掃チェックシート』に記載されたブロックごとの清掃区域を確認し、清掃責任企画の裁量で清掃区域を各企画で分担してください。
- 来場者の動線や植え込みなど、企画場所として利用しない場所も清掃区域に含まれることがあります。注意してください。
- トラブル防止のため、割り振った清掃区域を写真などで記録しておくことを強く推奨します。

3. 清掃チェックの流れ・企画間の連絡手段を確認する

- 企画責任者間で清掃チェック（→p. 46）の流れを確認してください。
- 企画間の連絡手段を確認してください。
  - » 非清掃責任企画から清掃責任企画への清掃チェックの依頼などに必要となります。
  - » 各企画の連絡先は『清掃チェックシート』に記載しています。

企画場所設営上の注意

テント

・飲食物を提供する企画は、常に三方を横幕で覆ってください。
・テントの立て方は「テントの立て方」（→p. 52）を参照してください。

テント装飾セット

・テントを上げる前に取り付けてください。
・作成、取り付けの方法は「テント装飾の作り方」（→p. 53）を参照してください。

許可証類

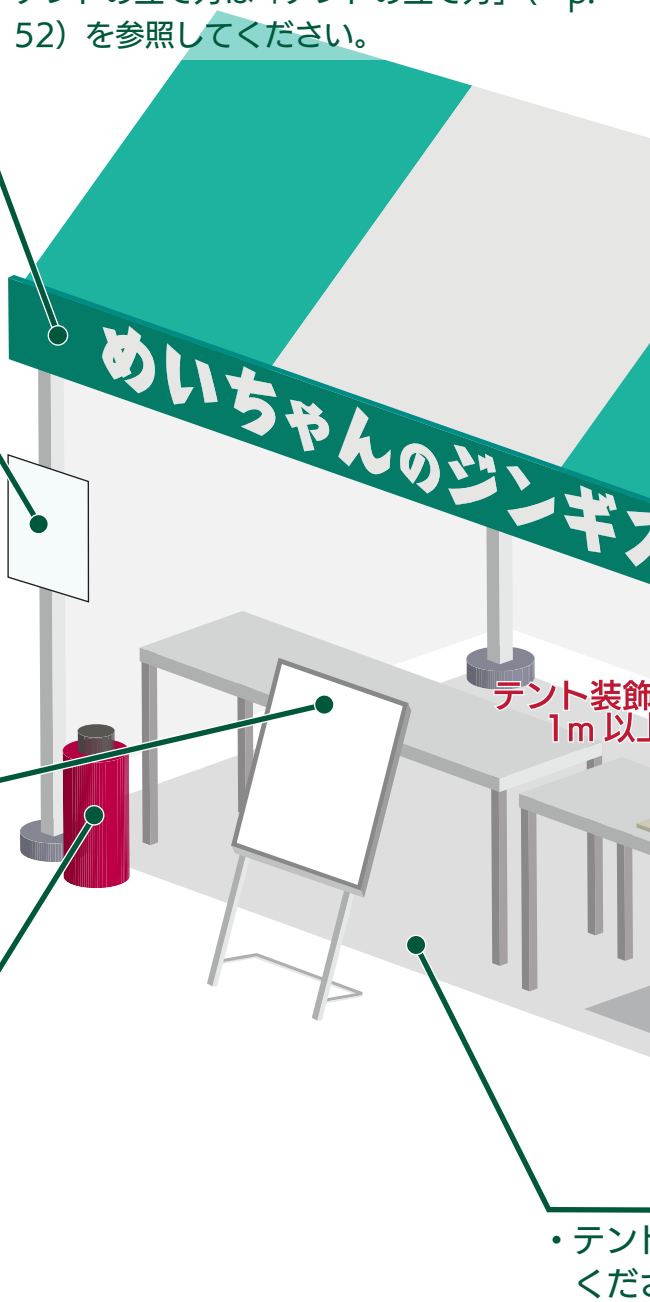
・火気点検時に委員が貼り付けた『火気器具使用許可証』『発熱電気機器使用許可証』を必ず掲出してください。
・火気器具・発熱電気機器のどちらも使用しない企画は、『火気点検非対象企画証』を必ず掲出してください。

パネルスタンド

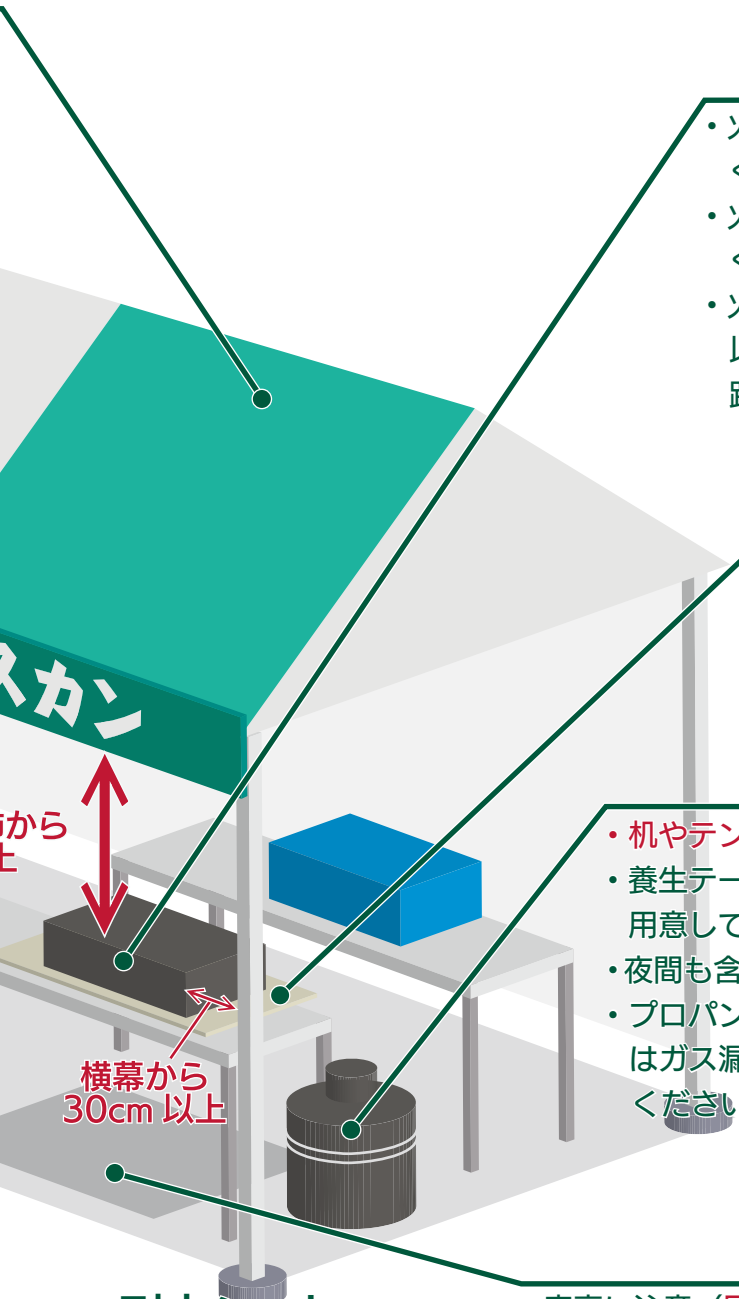
・企画場所のすぐそばに設置してください。
・夜間はテント内に収納してください。

消火器

・テント内外からすぐ手が届く位置に置いてください。
・安全ピンは抜かないようにしてください。



・テント
くだ



火気器具

・火気器具を上下正しく設置してください。
・火気器具はテント外に出さないでください。
・火気器具どうしの距離（15cm以上）、横幕・テント装飾からの距離を確保してください。

遮熱板

・机と火気器具が接する部分をすべて覆ってください。

プロパンガス

・机やテントの脚に固定してください。
・養生テープまたは荷造り紐を各企画で用意してください。
・夜間も含め固定したままにしてください。
・プロパンガス・ガスホース・火気器具はガス漏れのないよう確実に接続してください。

吸油シート

・表裏に注意（灰色の面が表）してください。
・耐火シートの上に敷いてください。

耐火シート

ト調整後に広げて張ってさい。

屋外構造物の設置

期間 **17日（金）15:00〜20:00**
18日（土）7:00〜9:00・18:00〜20:00
19日（日）7:00〜9:00

- **『企画登録証』で許可されていない設置物、安全が確保できない設置物は委員会の判断で移動・撤去することがあります。**
- **企画公開時間中**は来場者で混雑し危険なため、**委員会からの特別な指示のない限り設置物を移動したり、新たに設置したりしないでください。**
- 構造物には**企画IDおよび企画責任者の電話番号**を必ず記載してください。
- 構造物は風などで倒れないように頑丈に組み立ててください。パネルスタンドは**36kg**以上、立看板はベニヤ板1枚あたり**54kg**以上の重石を固定してください。
  - » ペットボトルを重石として使用することはできません。
- 設置物を樹木・街灯・電灯といった大学が管理している設備などにくくりつけたり、地面に貼り付けたりしないでください。
- 設置の際にはウェブシステムのログイン画面から閲覧できる『屋外構造物の立て方』を必ず参照してください。

ビラ貼りについて

- 屋内施設へのビラ・チラシの掲示が可能なのは、**五月祭前日の15:00〜**です。
  - » それ以前に貼り付けられたビラは、委員会が予告なく撤去・処分することがあります。
- ビラを貼り付けることができる屋内施設は、五月祭で利用する建物・階に限ります。
  - » 利用する建物は、「キャンパスマップ」(→p. 56)にて色づけされている建物です。
  - » なお、工学部4号館内、工学部列品館内および弥生講堂内には貼り付けないようにしてください。
  - » 屋外の施設に貼り付けることはできません。
- 自企画で貼り付けたビラは企画実行時間終了後に各企画で責任をもってはがしてください。
  - » ビラを貼り付けた位置は把握しておいてください。
- ビラを貼り付ける際には、原状復帰が可能なテープ類を使用してください。
  - » 委員会が五月祭期間中に配布する**「メンディングテープ」の使用を推奨します。**
- セロハンテープ・ガムテープなど、**粘着性の強いテープ類の使用は禁止です。**
- 床に落ちたビラや、はがれかけのビラは委員会が予告なく撤去・処分することがあります。

貼り付け禁止場所

- ガラス
- 教室備品
- トイレ
- 防災設備
- 階段の手すり
- 床
- 天井
- 建物の外壁
- 電灯
- 委員会の設置物およびその付近

夜間に関する注意

企画場所の片付け

- **夜間はテントを下げてください**。
- テント内で保管するものはすべてテントの中央によせてください。テントは前方にも幕を付け、**四方すべてに横幕がついた状態にしてください**。
- パネルスタンドは盗難などの恐れがあるため、**夜間は必ずテントの中などに収納し、翌日の設置可能時間に設置しなおす**ようにしてください。
- 火気器具は**元栓を閉め、ガスホースを外してください**。
- 電気機器はコンセントを外してください。
- プロパンガス・消火器は**決して寝かせず、立てたまま保管**してください。
  - » プロパンガスは机の脚に固定したまま保管してください。

飲食物・調理器具の夜間保管

- 原則として、**食材を夜間に放置しない**ようにしてください。衛生上の観点から、**翌日に持ち越して使用できない食材を発見した場合は没収することがあります**。
  - » **未開封かつ常温保存可能な食材に限り**、夜間も企画場所で保存してかまいません。
- 刃物（包丁・ミキサー・フードプロセッサー・食材カット用のはさみなど）をはじめ、**委員会が使用を許可していない調理器具を発見した場合は没収することがあります**。
- **没収した食材や調理器具は原則として返却しません**。食材や調理器具を没収されたことによって生じる不利益について、委員会は一切の責任を負いかねます。

3 企画実行にあたっての注意

飲食物の提供にあたって

対象 飲食物を提供する企画

基本的な注意

- **『企画登録証』に記載された方法以外で飲食物を取り扱わないでください。**
  - » 特に**事前に申請していない食材を使用したり、申請と異なる調理方法を行ったりしないでください。**衛生上の観点から**食材や調理器具の没収などの措置をとることがあります。**
- 原則として、**食材を夜間に放置しない**ようにしてください。衛生上の観点から**没収することがあります。**
  - » ただし、**未開封かつ常温保存可能な食材**に限り夜間も企画場所で保管してかまいません。
- **刃物**（包丁・ミキサー・フードプロセッサー・食材カット用のはさみなど）をはじめ、**委員会が使用を許可していない調理器具を発見した場合は没収します。**
- **没収した食材や調理器具は原則として返却しません。**食材や調理器具を没収されたことによって生じる不利益について、委員会は一切の責任を負いかねます。

食材の準備・保管

- 常温保存不可の食材については、仕入れは五月祭当日の各日朝に行い、翌日に持ち越さないでください。
- 食材を保管する容器や袋は、ちりやほこりが入ることを防ぐため、蓋をしっかりと閉めてください。
- 常温保存不可の食材は、調理直前まで『企画登録証』で許可された方法で保管してください。
- 冷凍食品は調理直前まで解凍しないでください。また**解凍の際は常温下での自然解凍を避け、クーラーボックスの中でゆっくりと解凍してください。**
- 解凍したものはすぐに使いきり、再冷凍しないでください。

食品の販売・提供

- **作り置きをしないでください。**
  - » 企画場所以外での販売（売り歩き）・調理後時間の経ったものの提供・飲食物のサンプルとしての店頭への展示も、作り置きに該当するため禁止です。
- 余った食材や固形物は水洗場に流さずに生ごみとして廃棄してください。
- アレルギーなど来場者から提供する飲食物に関する質問があった際に備えて、回答を用意しておくことを強く推奨します。

調理環境の整備

調理者の衛生状態

- 爪を適切な長さに切ってください。
- 髪が長い人は結んでください。
- **必ずエプロン・三角巾・マスクを着用してください。**
- 食材に触れる際には**ポリエチレン手袋を着用してください。**
  - » ポリエチレン手袋はこまめに取り替えてください。
- 手洗い・消毒をこまめに行い、清潔に保ってください。
- 手に傷のある人・体調がすぐれない人は調理を行わないでください。
- 調理者は金銭を扱わないでください。

調理場所・器具

- 調理中は「企画場所設営上の注意」（→p. 26）を参考にして、テント左右・後方に横幕を付けてください。
- 清潔な調理器具を用い、使用の際にはこまめに洗浄してください。
- テント内のごみは、ごみ袋がいっぱいになった際など、**定期的に集積場まで運び込むことを強く推奨します。**
  - » 特に生ごみや飲食物の付着したごみは、長時間放置すると衛生的に問題があるため、こまめに集積場に運んでください。夜間に企画場所に放置しないようにしてください。

水洗場

時間　18日（土）・19日（日）8:00〜19:00

- 衛生的な飲食物提供を目的とした水洗場（シンク）を設置します。
- 固形物を流さないようにしてください。詰まった場合、委員会に連絡してください。
- 水洗場以外の場所で洗浄作業を行わないでください。
- **水洗場の水を調理に用いることはできません。**
- 企画公開時間終了後は、水洗場の混雑が予想されます。混雑緩和のため、**2日目17:30以降は水洗場でのレンタル品の洗浄は禁止です。**レンタル品の汚れは濡れた雑巾などで拭き取ってください。
- 以下の表を参照して、企画場所に応じた水洗場を使用してください。

水洗場設置場所	対応ブロック
農学部3号館前	農学部A〜F
工学部1号館西	工学部広場A 〜 C、工学部14号館前A・B、正門横
工学部1号館東	工学部広場D〜G、工学部2号館前、銀杏並木D
工学部列品館東	銀杏並木A〜C、図書館通りA〜C、三四郎坂A・B
福武ホール北	図書館広場、正赤通りA〜E
赤門前トイレ横	正赤通りF、赤門通りA〜C
医学部2号館前	中央通りA〜F、医学部広場A〜C、伊藤門通りA・B

酒類の提供にあたって

対象 **酒類を提供する企画**

- 20歳未満の飲酒および酒類の提供によるトラブルを防ぐため、酒類を提供する企画は**「アルコールパスポート制度」**を遵守してください。
  - » 酒類の取り扱いに関する規則を遵守しなかった場合、措置や罰則の対象となる可能性があります。

酒類の提供

- 酒類を提供できるのは、**『企画登録証』で許可された企画のみです。**
- 酒類提供者は、第3回企画代表者会議にて提出した『酒類提供者用酒類取扱誓約書』に署名をした企画構成員に限ります。
- **企画場所の分かりやすい位置に『アルコールパスポート着用のお願い』を掲出し、酒類を来場者に提供する際はリストバンド型の「酒類提供者用アルコールパスポート」を常に着用してください。**
- 酒類を提供する際は、**「来場者用アルコールパスポート」の所定欄に1つチェックをつけてください。**
- アルコール度数が10度以上の酒類を提供する場合は、酒類の提供によるトラブルが起こらないよう、特に注意してください。
- **20度以上の酒類の提供はできません。カクテルの材料として用いる場合には、『企画登録証』で許可された方法と量で他のソフトドリンクで薄めてから提供してください。**
- 泥酔している来場者には酒類を提供しないでください。
  - » 泥酔している来場者を発見した場合は速やかに委員会に連絡してください。
- その他、委員会から個別に伝達した注意事項および誓約書に記載の内容を遵守してください。**遵守しなかった場合、企画実行停止などの措置をとる可能性があります。**

酒類の持ち込み

- 来場者に提供する酒類は、『企画登録証』で許可されたもののみ持ち込み可能です。
- 来場者への提供以外を目的とした酒類の持ち込みはいかなる場合も認めません。
- 来場者への提供を目的とした酒類について、提供者自身の飲用をはじめとした、本来の目的以外の用途に用いることはしないでください。

泥酔者対応

- 泥酔者を発見した際には、体調は問題ないか声をかけ、最寄りの案内所まで誘導してください。
  - » 暴れられるなど対応が難しい場合には、距離を取って自身の身の安全を確保し、委員会へ連絡してください。
- 倒れている泥酔者を見かけたら、放置せずすぐに委員会へ連絡してください。委員の到着まで、泥酔者から目を離さないでください。

- 泥酔者が動けそうであれば動ける範囲で人通りの少ない安全な場所へ誘導してください。動けない場合には、その場で**横向きに**寝かせてください。
- 泥酔者が昏睡するなど一刻を争うと判断した場合は、救急に通報してください。**通報した場合、その旨を必ず委員会に連絡してください。**
  - » 昏睡時の特徴として、「大丈夫ですか」などの問いかけに反応しない、呼吸回数の明らかな低下、大小便や吐瀉物が垂れ流しになる、などがあります。

火気器具・電気機器の使用について

対象 **火気器具・発熱電気機器・発電機を使用する企画**

- **火気器具・発熱電気機器・発電機を使用する場合、各日の朝に火気点検を受ける必要があります。**
- **火気点検前に火気器具・発熱電気機器・発電機を使用しないでください。**
  - » **五月祭前日に動作確認などの目的で火気器具・発熱電気機器・発電機を使用することはできません。**

火気器具・発熱電気機器

- 使用できる火気器具・発熱電気機器は、委員会を通じてレンタルした火気器具・発熱電気機器および『企画登録証』で許可されたもののみです。
- **チャッカマンなどの着火器具は各企画で用意してください。**
- 火気器具・発熱電気機器の使用中、少なくとも1人の企画構成員が企画場所にいるよう注意してください。
- **食材を焼いたり炒めたりするなど、燃えかすがでる企画**は水を張って燃えかすを処理するための**ボウルやバケツを各企画で用意してください。**
  - » 処理後の燃えかすは水ごと集積場に運ぶことも可能ですが、処理に時間がかかる場合があります。ざるなどを各企画で用意し、固形物のみを取り出してから運ぶことを強く推奨します。
- カセットコンロを使用する場合、カセットボンベ部分が熱くならないようにしてください。爆発の危険があります。
- 万が一火災が発生した場合は、大声で周囲に知らせながら消火器による初期消火に努めると同時に、緊急連絡先（03-5841-7977）に連絡してください。

発電機

- 発電機に付属しているガソリン携行缶は発電機の燃料（レギュラーガソリン）を購入・運搬する際に使用します。
- **燃料となるガソリンはガソリンスタンドにて各日の朝に各企画で購入してください。**
  - » 本郷キャンパス近くのガソリンスタンドについては、第3回企画代表者会議で配布した『発電機をレンタルする企画へ』を参照してください。
- 夜間にガソリンが入った携行缶を放置しないでください。発電機のタンク容量や連続運転可能時間を参考に、1日で使い切れる分を購入するようにしてください。
- 発電機へのガソリンの給油は、必ずエンジンを止め、周囲に火気がないことを確認したうえで、風通しの良い場所で行ってください。
  - » 万が一ガソリンをこぼしてしまった場合は、周囲の火気器具をすぐに止め、委員を必ず呼んでください。
- ガソリン携行缶は密封するとともに、直射日光の当たらない通気・換気の良い場所で取り扱いや保管を行ってください。
- 詳細な給油手順や発電機の使用方法は、第3回企画代表者会議で配布した『発電機をレンタルする企画へ』を参照してください。

火気点検について

対象 **火気器具・発熱電気機器・発電機を使用する企画**

日時 **18日（土）・19日（日） 7:00 ～ 10:30**

※ 火気器具・発熱電気機器・発電機のいずれも使用しない企画は、第3回企画代表者会議で配布した『火気点検非対象企画証』をテント前方の脚に自ら貼付してください。

- 火気器具・発熱電気機器・発電機を使用する企画は、後述の「火気点検基準」を満たすように火気器具・発熱電気機器・発電機を設置し、キャンパスを巡回している**青い腕章を着用した委員**から火気点検を受けてください。
- 火気点検が終了したことを示す**『火気器具使用許可証』・『発熱電気機器使用許可証』を委員がテントに貼り付けるまでは、火気器具・発熱電気機器・発電機の使用は厳禁**です。火気点検前の火気器具・発熱電気機器の使用は、措置や罰則の対象となることがあります。
- 火気点検の際に委員がテントの脚に貼付した『火気器具使用許可証』・『発熱電気機器使用許可証』を勝手に剥がしたり、位置を変えたりしないでください。
- 8:30～9:30までの時間帯は火気点検を受ける企画が集中し、企画を始めるのに時間がかかる場合があります。7:00ごろより委員が巡回していますので、**可能な限り早く準備を行い、火気点検を受けることを推奨します。**
  - » 火気点検による企画実行開始の遅れなどについて、委員会は一切の責任を負いかねます。
- 企画を行う初日だけでなく、**企画を行うすべての日の朝**に受ける必要があります。

火気点検基準

- 以下の火気点検基準を満たしていない場合は、火気器具・発熱電気機器・発電機の使用が認められません。
- プロパンガスを交換した場合は、再度火気点検を受ける必要があります。

火気器具を使用する企画

- 火気器具の設置については、「企画場所設営上の注意」（→p. 26）も併せて参照してください。

火気器具

☐ 火気器具が正しく設置されている
- » 上下が正しく、机からはみ出さず、火気器具が落下する危険がない
- » 風通しが良い通路側の安定した場所に置かれている
- » 火気器具がテント外に出ていない
- » 付属品が適切に設置されている

☐ 火気器具の周囲30cm四方に可燃物がない

☐ 火気器具と横幕・テント装飾、および火気器具間の距離が十分に確保されている
- » 火気器具と横幕は30cm以上、テント装飾類とは1m以上、火気器具間は15cm以上離れている

☐ 必要に応じ、燃えかす処理用のバケツ・ボウルが水を張った状態で置かれている

プロパンガス

☐ ボンベが荷造りひもや養生テープで机やテントの脚に固定されている
- » 軽く動かそうとしても動かないように固定されている

☐ ガスホースが適切に接続されている
- » ガスホースが簡単に抜けないよう、奥まで挿入されている（目安は赤い溝）
- » ガスホースの根元部分が黒い留め具で固定されている
- » 余ったガスホースは足に引っかからないよう固定されている

消火器・遮熱板・耐火シート・吸油シート

☐ 消火器が適切に設置されている
- » テント内外からすぐに手の届く位置に置かれている
- » 消火器の安全ピンが抜けていない
- » 避難動線を塞がず、安定した場所に置かれている

☐ 火気器具と机が接する部分を完全に覆うように遮熱板が敷かれている

☐ 耐火シートがテントの四隅にまで広げて敷かれている

☐ 油を使用する場合、吸油シートが耐火シートの上に敷かれている（灰色の面が表）

発熱電気機器を使用する企画

発熱電気機器

- ☐ 発熱電気機器が正しく設置されている
  - » 上下が正しく、机からはみ出さず、発熱電気機器が落下する危険がない
  - » 風通しが良い通路側の安定した場所に置かれている
  - » 発熱電気機器がテント外に出ていない
  - » 付属品が適切に設置されている
- ☐ 発熱電気機器の周囲30cm四方に可燃物がない
- ☐ 発熱電気機器と横幕・テント装飾、および発熱電気機器間の距離が十分に確保されている
  - » 発熱電気機器と横幕は30cm以上、テント装飾類とは1m以上、発熱電気機器間は15cm以上離れている
- ☐ 必要に応じ、燃えかす処理用のバケツ・ボウルが水を張った状態で置かれている

発電機

- ☐ 発電機がテント外の平坦で安定した場所に置かれている
- ☐ ガソリン携行缶がテントの中に置かれている
  - » 携行缶に直射日光が当たっていない
  - » 携行缶が火気器具・発熱電気機器・発電機から十分離れている
- ☐ 発電機の排気口がテントの方向を向いていない
- ☐ 給油の際、発電機のエンジンが停止しており、かつ近くに火気がない

消火器・遮熱板・耐火シート・吸油シート

- ☐ 消火器が適切に設置されている
  - » テント内外からすぐに手の届く位置に置かれている
  - » 消火器の安全ピンが抜けていない
  - » 避難動線を塞がず、安定した場所に置かれている
- ☐ 発熱電気機器と机が接する部分を完全に覆うように遮熱板が敷かれている
- ☐ 耐火シートがテントの四隅にまで広げて敷かれている
- ☐ 油を使用する場合、吸油シートが耐火シートの上に敷かれている（灰色の面が表）

来場者から金銭を受け取る行為について

対象 **商行為・募金行為・カンパ行為を行う企画**

- 来場者から金銭を受け取る行為として認められるのは、商行為・募金行為・カンパ行為のみです。
- **『企画登録証』で許可された行為以外は行わないでください。**
  - » 当日『企画登録証』に記載されていない行為が確認された場合、措置や罰則の対象となることがあります。

商行為

- **『企画登録証』に記載された価格よりも高い価格での販売や、『企画登録証』に記載されていない品目の販売は行わないでください。**
- 事前に申請した価格からの一律の値下げはトラブルを引き起こす可能性が十分にあるため、推奨しません。
  - » 売れ行きなどに応じて一律に値下げをする場合には、トラブル防止に十分留意してください。値下げの内容を来場者に明示するなど、企画と来場者の認識に齟齬が生じないようにしてください。
  - » 無料配布や極端な値下げなどはトラブル防止の観点から控えてください。
- 一律に価格を下げる以外の特殊な値下げは、『企画登録証』で許可されたもののみ認めます。
- **前売り券の販売は行わないことを強く推奨します。**
  - » 前売り券の販売によって起こるトラブルについて、委員会は一切の責任を負いかねます。
- 現金以外の決済方法（PayPayなど）を使用する際には、トラブルに十分注意してください。
  - » 個人のアカウントの使用などによって起こるトラブルについて、委員会は一切の責任を負いかねます。

募金行為・カンパ行為

- 強制的に募金やカンパを募ることは禁止です。**募金・カンパを行うかおよびその金額の任意性を担保し、任意である旨を必ず来場者に周知してください。**

本部受付Aでの対応が必要な場合

- 以下の場合、**必ず事前に『企画登録証』を持参のうえ本部受付Aにお越しください。**ただし、やむを得ない理由でない限り、『企画登録証』の記載内容の変更は認められません。
  - 『企画登録証』に記載されていない来場者との金銭の授受を希望する場合
  - やむを得ない理由で『企画登録証』に記載された価格からの値上げを希望する場合
  - 販売品目の追加を希望する場合
  - 特殊な値下げ（ゲームの結果やセットによる割引など）を希望する場合

控室利用に関する注意

対象 **控室を利用する企画**

- **控室として教室を利用する企画は必ず『屋内施設の利用にあたって』を参照し、各控室の利用にあたっての注意事項を確認してください。**
  - » **教室点検の有無、鍵の貸し出しの有無などの注意事項は控室によって異なります。**
- 使用を許可されていない教室備え付けの機材やその配線には絶対に触れないでください。
- 可動の机・椅子などは**教室内で**自由に移動させてかまいませんが、利用後は五月祭以前と同様の位置に戻してください。
- 利用開始前に、教室の写真を撮ることを強く推奨します。
- 控室の利用可能時間は最長でも**19:00まで**です。
  - » 19:00以降に控室に戻ることはできません。必要に応じて事前に荷物を持ち出し、利用終了時刻までに鍵を返却してください。

施錠について

- 一部の控室のみ鍵を貸し出します。
- 鍵の貸し出しがない部屋で施錠を希望する場合は、『屋内施設の利用にあたって』記載の電話番号に連絡してください。
  - » 大学の事務に施錠の依頼をする必要があるため、時間がかかる場合があります。
  - » 事務によっては必ずしも施錠ができない可能性があります。あらかじめご了承ください。
- 鍵が開いている状態で控室が無人にならないよう注意してください。
- 盗難防止のため、貴重品は必ず持ち歩くとともに、目の届く範囲に荷物を置くなど、各企画で盗難対策を徹底してください。
  - » 盗難被害について委員会は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

電気機器の使用について

- 『企画登録証』で許可されていない電気機器は使用しないでください。ブレーカーが落ち、控室利用に支障をきたすおそれがあります。
- 原則として、割り当てられた場所の外にあるコンセントを使用することはできません。
- 万が一ブレーカーが落ちた場合は、速やかに委員会に連絡してください。

共用更衣室について

場所 **男子共用更衣室：法文1号館（東）3階法19番教室**

女子共用更衣室：法文1号館（東）3階法27番教室

時間 **17日（金）15:00〜19:00**
18日（土）・19日（日）8:00〜19:00

- 五月祭前日から2日目までの3日間、**更衣にのみ利用可能な共用更衣室**を開放します。
- 控室が不足している、または割り振られていない企画を中心に利用してください。
- リハーサルや電力の使用は原則として禁止です。
- 荷物の放置などによる盗難の被害について、委員会は一切の責任を負いかねます。特に、**貴重品は絶対に放置しないでください**。
- 利用状況が著しく悪い場合、共用更衣室の開放を中断する可能性があります。

宣伝行為について

- 過度な客引きは行わないでください。
- キャンパス内の混雑状況によっては委員会が宣伝行為の停止を求める場合がありますので、その場合には委員会の指示に従ってください。

屋外宣伝について

- 2〜3人程度での声かけやビラ配りといった宣伝は可能ですが、動線を塞いだり来場者や他の企画の迷惑となったりしないようにしてください。
- 10人規模の宣伝や、楽器・着ぐるみなどを用いた宣伝に関しては、『企画登録証』で許可された事項のみ可能です。
  - 「屋外パフォーマンス申請」にて申請を行わずにこのような宣伝を行った場合、委員会により宣伝の規制を行う可能性があります。

屋内宣伝について

- 2〜3人程度での声かけやビラ配りといった宣伝は可能ですが、動線を塞いだり来場者や他の企画の迷惑となったりしないようにしてください。
- 大人数での練り歩きは禁止です。
- ビラ・チラシの貼り付けについては「ビラ貼りについて」(→p. 28)を参照してください。

4 片付け

物品の返却

物品	場所	日時
鍵	本部受付A	**前日** 13:00 ～ 19:00 **1・2日目** 8:00 ～ 19:00
レンタル品 （テント関連物品・台車・発電機）	医学部広場・工学部広場 農学部1号館西	**2日目** 16:00 ～ 19:00
レンタル品 （その他）	三四郎坂 農学部1号館西	**2日目** 16:00 ～ 19:00
配信機材	本部受付A	**1・2日目** 8:00 ～ 20:00
ビール関連物品	生協第二購買部	**2日目** 15:00～18:00 ※企画終了後、**最優先で**返却してください。
廃油缶	集積場	**1・2日目** 9:00 ～ 20:00
貸出清掃用具	本部受付D	**前日** 14:00 ～ 20:00 **1・2日目** 8:00 ～ 20:00
	医学部広場案内所・工学部広場案内所・農学部案内所	**前日** 14:00 ～ 18:00 **1日目** 8:00 ～ 18:00 **2日目** 8:00 ～ 20:00

レンタル品

- **企画とレンタル品の種類によって返却場所が異なります。必ず『物品受取カード』を参照してください。**レンタル品それぞれの返却場所は、配布場所と同じです。
- レンタル品は破損することのないよう、注意して運搬してください。
  - » 特に火気器具やテントなどの重いものを運搬する際は引きずらないようにしてください。
- レンタル品を破損・紛失した場合は弁償していただくことがありますので注意してください。
- 円滑な返却のため、なるべく受け取った企画構成員が返却してください。
- 17:30以降は混雑しますので、企画終了後は速やかに返却してください。
  - » 返却の際に企画IDを確認します。『物品受取カード』などで確認し、返却する企画構成員が把握するようにしてください。
- 17:30以降は、返却場所の混雑が予想されるため、長時間お待ちいただくことがあります。
- それぞれの返却場所につき、**1回ですべての物品を返却するようにしてください。**

テント関連物品・台車・発電機

- テント・テントウェイト・横幕・屋根幕・台車・発電機（付属品のガソリン携行缶・防雨用屋根を含む）が該当します。
- 発電機およびガソリン携行缶にガソリンが残っている場合は、**そのまま返却してください。**
- テントの幕は企画場所で正しく畳んでから返却してください。

その他の物品

- 火気器具や鍋などの調理器具は企画場所にて濡れ雑巾などで汚れを落としてから返却してください。
  - » 2日目17:30以降、レンタル品を水洗場（→p. 31）で洗浄することはできません。
  - » 遮熱板は水で洗わず、軽く汚れを拭き取る程度にしてください。

ビール関連物品

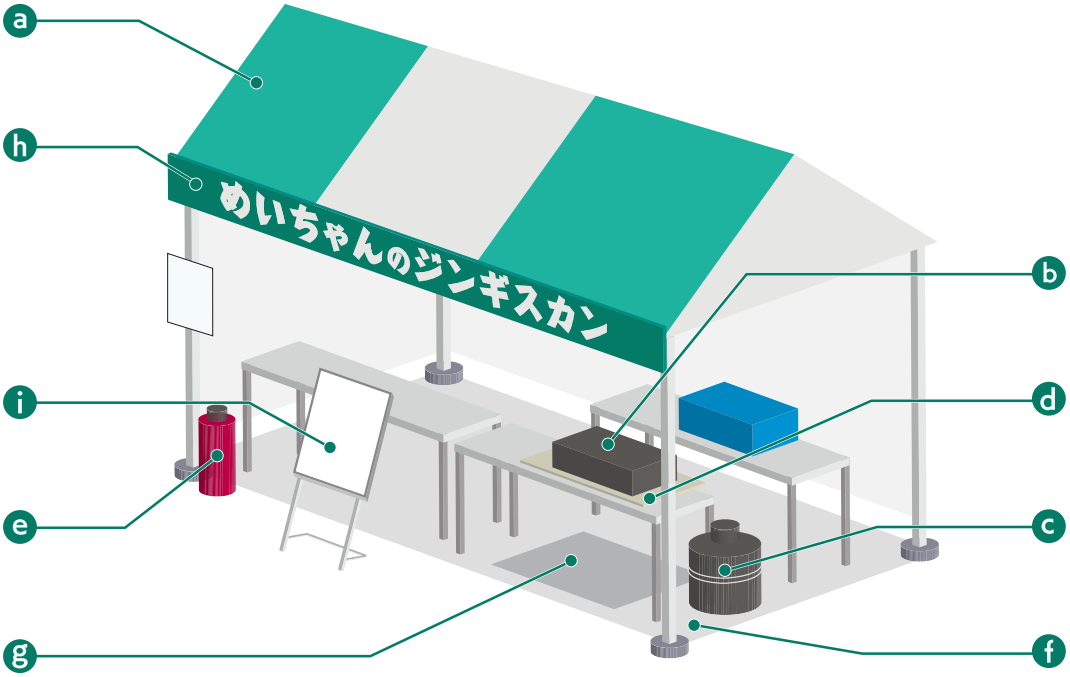
- **樽・ビールサーバー・ビールサーバー用ガスボンベ**の3点を、すべて同時に返却してください。

配信機材

- 機材とすべての付属品が揃っていることを確認したうえで返却してください。
  - » 付属品のケーブルは、私物のケーブルと混ざり紛失しやすいため、特に注意してください。

テントの撤収

- 物品ごとにテント撤収時の注意事項を掲載しています。
- 物品ごとに適切に片付けを行ってください。



名称	返却・廃棄	注意事項
a.テント	医学部広場・工学部広場・農学部1号館西で返却	• テントの畳み方については「テントの畳み方」(→p. 52)を参照してください。
b.火気器具	三四郎坂・農学部1号館西で返却	• 濡れた雑巾などで汚れを落として返却してください。
c.プロパンガス		• 捨てずに返却してください。
d.遮熱板		• 軽く汚れを拭き取って返却してください。
e.消火器		
f.耐火シート	廃棄	• **油を地面にこぼさないように注意して内側に畳み**、ごみ袋に入れてください。 » 地面にこぼした場合は清掃する必要があります。 • **埋め立てごみ**に分別してください。
g.吸油シート		
h.テント装飾セット	廃棄	• 以下の通り分別を行ってください。 ▫ ダンボールパネル：ダンボール ▫ ビニール紐・ビニールシート：ビニール・プラスチック » ビニール紐は他のビニール・プラスチックと袋を分けてください。 ▫ テープ類：埋め立てごみ
i.その他レンタル品	三四郎坂・農学部1号館西で返却	

屋外構造物の解体

解体可能時間　**19日（日）18:00〜20:00**

- 解体は原則として設置場所にて行ってください。
  - » この際、動線の妨げとなったり、他企画の撤収の妨げになったりしないよう注意してください。
- 特別な事情により、解体可能時間よりも前に解体を希望する場合には、速やかに本部受付Aにてご相談ください。
  - » 事前に申請し委員会からの許可を得ている場合には相談の必要はありません。
- 屋外構造物の撤収を行わなかった場合、罰則（→p. 51）の対象となることがあります。

ごみの回収

場所　**集積場（安田講堂南側第二購買部前）**

日時　**18日（土）・19日（日）9:00〜20:00**

※ 弥生キャンパスで実行する企画は農正門南東側の集積場（9:00〜19:30）を利用してください。

※ 18:00〜20:00の時間帯は集積場が大変混雑します。廃棄できるごみは17:00以前に集積場に持ち込むことを強く推奨します。

- 五月祭期間中にごみを排出する際に、**通常時に大学が設けているごみ箱・集積所や委員会が設置する来場者向けのごみステーションは利用しないでください。**
  - » ただし、**企画実行に伴わない飲食**によって生じたごみは、来場者と同様にごみステーションにて排出してください。
- 原則として『**企画登録証**』で**許可されたごみ以外は回収しません。**
  - » 余った容器・燃えかす・食材の入っていたダンボールについては事前に登録がなくても回収します。
- **必ず『分別ガイド』を参照のうえ、事前処理を行い、正しく分別してください。**
- **分別が不十分だった場合は、再分別していただきます。**
- **レンタル品は捨てないようにしてください。**

ごみ袋の配布

- ごみ袋の受け取りの際には、『**物品受取カード**』を**持参してください。**
- 配布場所・時間についての詳細は『物品受取カード』を参照してください。
- ごみ袋が足りない企画にはごみ袋の追加配布を行います。

分別項目

分別項目	具体例
木材	ベニヤ板・角材など
割り箸・串・爪楊枝	
ダンボール	
ビラ・冊子	
生ごみ	食材の切れ端・食べ残しなど
燃やすごみ	紙類・マスク・トウモロコシの芯・卵の殻・バナナの皮・草など・布類
ビニール・プラスチック	発泡スチロール・ビニール袋・ビニール紐・パーテーション・屋外構造物用のビニールシート・ナイロン
スプレー缶・ガスボンベ	
ビン	
カン	飲料缶・業務用油の缶
ペットボトル	
埋め立てごみ	保冷剤・アルミホイル・輪ゴムなどのゴム製品・糸・養生テープなどのテープ類・金属類・風船・ガラス・蛍光灯・電球
食用油	サラダ油など
特殊ごみ	電池・化学薬品・ペンキ・クラッカー・瓦・竹・炭・灰など**上記13の分別項目に明記されていないすべてのごみ**

- 溶け残りの氷は、来場者や他企画の邪魔にならないよう、土の上や植え込み、側溝の上に放置してください。
- 飲用可能な液体は、水洗場に流してください。
  - » 飲用不可能な液体は、事前の申請がない限り、各企画で責任をもって持ち帰ってください。
  - » 液体と固体は分離してから水洗場に流してください。
  - » ケチャップ・マヨネーズなどの半固体のものについては、少量なら紙でふき取って燃やすごみに、大量なら埋め立てごみに捨ててください。

余った容器の排出

- 未使用で汚れのない容器は他のごみと分けて別のごみ袋に入れてください。
- 異なる種類の容器を1つのごみ袋にまとめないでください。
- 事前に登録がなくても回収します。

燃えかすの排出

- 鉄板などに付着した燃えかすを排出する企画は、水を張ったボウルやバケツで燃えかすを十分に冷却してから、**燃やすごみ**として集積場に運搬してください。
  - » ボウルやバケツは各企画で準備してください。
  - » 処理後の燃えかすは水ごと集積場に運ぶことも可能ですが、処理に時間がかかる場合があります。ざるなどを各企画で用意し、固形物のみを取り出してから運ぶことを強く推奨します。
  - » 炭や灰は事前に登録があるものを除き回収しません。各企画の責任で廃棄してください。
- 事前に登録がなくても回収します。

食用油の排出

- 食用油を排出する企画は、その排出量に応じて以下の表の通り排出してください。

排出量	排出方法
0.5L未満	キッチンペーパーで吸収したうえで**燃やすごみ**として排出
0.5〜1.5L	ペットボトルなどの容器に入れて集積場まで運ぶ
1.5L以上	貸し出された廃油缶に入れて集積場まで運ぶ

廃油缶の貸し出し

場所 **集積場**

日時 **18日（土）・19日（日）9:00〜17:00**

※ 弥生キャンパスで実行する企画は農正門南東側の集積場まで受け取りに来てください。

- 廃油缶受け取りの際には、『物品受取カード』を必ず持参してください。
- 廃油缶に食用油を入れたあとは、廃油缶に貼り付けてあるごみ袋に入れて運んでください。
- 受け取った廃油缶では足りなくなった際は、集積場まで取りに来てください。

清掃チェック

- 『清掃チェックシート』を必ず併せて確認してください。
  - » 清掃チェック後に委員または清掃責任企画（時間割企画の場合は後続の企画）の企画責任者によるサインを受けた『清掃チェックシート』は、企画保証金が返金されるまで大切に保管してください。

屋外清掃の流れ

1.清掃区域を確認する

- 五月祭前日のブロック会議（→p. 25）にて、同じブロックで実行する企画で清掃区域を分担してください。

2.ごみ・レンタル品・私物を撤去する

- 企画で利用した場所だけではなく、階段や植え込みなどを含む『清掃チェックシート』に記載された区域全体をくまなく清掃してください。
- 清掃区域内に未返却のレンタル品や忘れ物などが残っている場合は、清掃チェックを受けることができません。

3.立看板・ビラを撤去する

- 他企画の清掃区域に設置した立看板・貼り付けたビラも忘れずに撤去してください。
  - » 同じ区域内の企画以外が設置した立看板については撤去の必要はありません。

4.地面の油汚れや粉の跡を清掃する

- [写真1]のような油汚れは食器用洗剤とブラシを用いて落としてください。
- 方法は次の通りです。

①油汚れに少量の洗剤をたらす。

②[写真2]のように水で濡らしたブラシ（またはたわし）で油汚れをこする。

③雑巾や新聞紙で油分と水分を吸い取る。

④すすぎを行う。

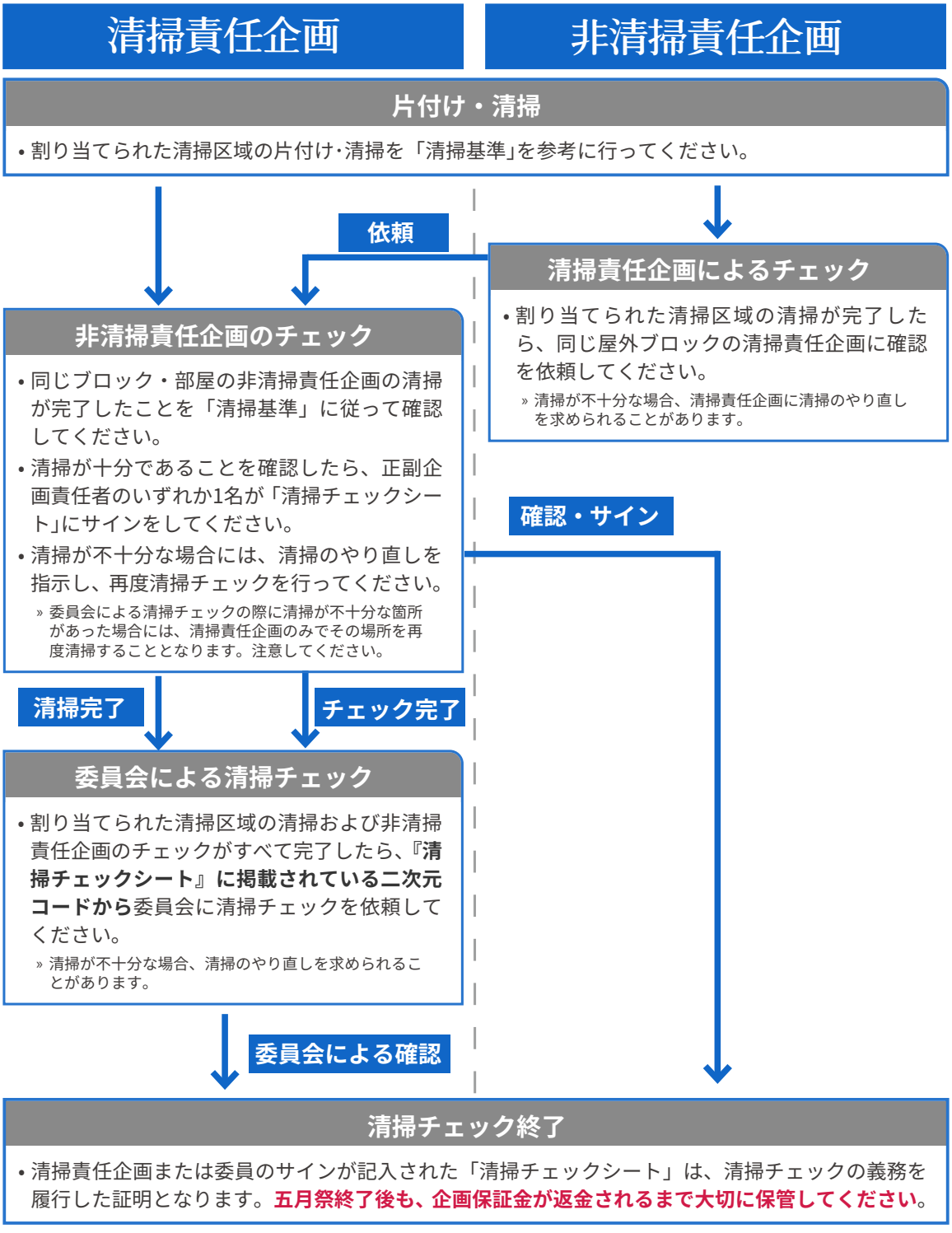
⑤雑巾や新聞紙を捨てる。

※ 決して油汚れや粉の跡に直接水をかけないでください。

【写真1】

【写真2】

清掃チェックの流れ


清掃責任企画
非清掃責任企画
片付け・清掃
• 割り当てられた清掃区域の片付け･清掃を「清掃基準」を参考に行ってください。
依頼
清掃責任企画によるチェック
• 割り当てられた清掃区域の清掃が完了したら、同じ屋外ブロックの清掃責任企画に確認を依頼してください。
» 清掃が不十分な場合、清掃責任企画に清掃のやり直しを求められることがあります。
非清掃責任企画のチェック
• 同じブロック・部屋の非清掃責任企画の清掃が完了したことを「清掃基準」に従って確認してください。
• 清掃が十分であることを確認したら、正副企画責任者のいずれか1名が「清掃チェックシート」にサインをしてください。
• 清掃が不十分な場合には、清掃のやり直しを指示し、再度清掃チェックを行ってください。
» 委員会による清掃チェックの際に清掃が不十分な箇所があった場合には、清掃責任企画のみでその場所を再度清掃することとなります。注意してください。
確認・サイン
清掃完了
チェック完了
委員会による清掃チェック
• 割り当てられた清掃区域の清掃および非清掃責任企画のチェックがすべて完了したら、『清掃チェックシート』に掲載されている二次元コードから委員会に清掃チェックを依頼してください。
» 清掃が不十分な場合、清掃のやり直しを求められることがあります。
委員会による確認
清掃チェック終了
• 清掃責任企画または委員のサインが記入された「清掃チェックシート」は、清掃チェックの義務を履行した証明となります。五月祭終了後も、企画保証金が返金されるまで大切に保管してください。

5 各種資料

各種規則

- 企画準備・実行・片付けに際しては、以下に記載する規則を確認のうえ、遵守してください。
- これらに違反した場合は措置や罰則（→p. 50）の対象となることがあります。

自主規律

※ 特に、**来場者との金銭のやり取り・外部団体に関連する行為・個人情報の収集**にあたっては、自主規律の趣旨に抵触するおそれがあります。**『企画登録証』で許可されていない行為を行わないでください**。

第97回五月祭自主規律

一　企画は本学学生を主体とする。
二　事故の危険性がないよう十分配慮する。
三　大学の施設や環境の保全に努めるとともに、定められた期間内に五月祭を終え、終了後は速やかに原状復帰する。
四　来場者、大学周辺の住民等、他の人々の迷惑となる行為を行わない。
五　すべての企画が円滑に企画を実行する権利を尊重し、他の企画の実行に障害が出ないようにする。
六　公序良俗に反する行為を行わない。
七　特定の政治団体及び宗教・宗教団体の宣伝となる行為を行わない。
八　政治活動または宗教活動への勧誘を行わない。
九　企業その他学外の団体・個人の宣伝を目的としない。
十　企画は営利を目的としない。
十一　無料公開を原則とする。
十二　五月祭の運営のために必要な責務を果たす。

企画の義務・企画責任者の義務

※ 五月祭期間中に遵守する必要がある事項を抜粋し、補足を加えています。全文は『Almighty vol. 1』『Almighty for Freshers』またはウェブシステムの「企画出展に関する規則」を参照してください。

企画の義務

- 法令を遵守すること。
  - » 特に、金銭のやり取り・個人情報の収集に関連する各種法令や著作権法に注意してください。
- 五月祭の運営に必要な労働力を必要に応じて提供すること。
  - » 特に、運営スタッフ派遣の義務を確実に履行してください。
- その他五月祭運営に必要な事項に関して、委員会の指示に従うこと。
  - » 特に、『Almighty vol. Fes』に記載された注意事項から逸脱した行為、および『企画登録証』で許可されていない行為は決して行わないでください。
  - »『Almighty vol. Fes』に記載されていない事項でも、委員会が五月祭の運営に支障をきたすと判断した場合、その行為を差し止めることがあります。

企画責任者の義務

- 企画内容や準備状況を把握し、企画の実行に責任を持つこと。
- 委員会からの連絡を確認し、必要に応じてこれに返答すること。
- 委員会からの伝達事項を必要に応じて企画構成員全員に周知し、規則や委員会からの指示を企画構成員に遵守させること。
  - » 常に委員会からの電話に応じられるような状態であるとともに、「問い合わせ」を確認できるようにしておいてください。
- 五月祭期間中の企画の準備、実行及び片付けの際に、少なくとも1名が企画場所にいること。やむを得ず企画場所を離れる際にも、委員会に求められた場合、速やかに企画場所に戻ること。

※ 以下の場合、企画実行停止などの措置をとることがあります。

- » 企画公開中に企画で重大な問題が発生したにもかかわらず、企画責任者が企画場所に不在で、委員会からの連絡に応答しなかった場合
- » 外部団体による講演などが行われている時間に企画責任者が企画場所に不在だった場合など、東京大学学生による主体的な活動であるという五月祭の理念が著しく損なわれたと判断された場合

措置と罰則

- 企画実行に際して、企画は自主規律や委員会が定めた規則を守る必要があります。
- **特に、『Almighty vol. Fes』に記載された事項から逸脱した行為、および『企画登録証』で許可されていない行為は決して行わないでください。**
- 上記の資料に加えて、「問い合わせ」でやり取りした内容や当日の委員による注意など、五月祭に関する委員会の指示はすべて遵守していただく必要があります。
- これらに違反した場合や社会通念上許されない問題を起こした場合は、五月祭当日に以下の措置をとったり、後日罰を科したりすることがあります。
- 『Almighty』をはじめとする配布物や「問い合わせ」、ウェブシステムの確認を怠ると、思わぬ行為が措置や罰則の対象となり、不利益を被る場合があります。再度確認してください。

措置

- 措置とは、五月祭期間中の違反行為や事故・災害などに際して、委員会が企画の活動を制限することを指します。措置には以下の4種類があります。
- 表中の例はあくまでも一例です。**措置の基準を一律で示すものではありません。**これ以外の場合でも措置の対象となることがあります。

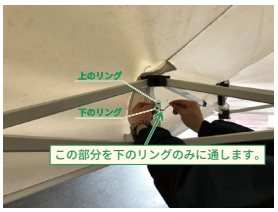
措置	内容	対象例
違反物の没収	• 使用が禁止されている物品や、基準に抵触する物品を委員会が没収します。 • 没収した物品は返却しない場合があります。**没収によって生じた不利益について、委員会は一切の責任を負いかねます。**	• 常温保存可能でない食材や、開封済みの食材の夜間の放置を発見した場合 • 刃物など持込不可の調理器具を発見した場合 • 装飾規定に抵触している装飾を発見した場合 • 許可されていない火気器具・電気機器を発見した場合
違反行為の差し止め	• 企画の違反行為や危険を引き起こしうる行為などを委員会が差し止めます。その際、企画実行そのものを停止することはありません。	• 許可されていない来場者との金銭のやり取りを発見した場合 • 許可されていない外部団体の顕示・個人情報の収集を発見した場合 • 来場者に危険が及ぶ行為を発見した場合
企画実行停止	• 重大な違反行為や極めて危険な行為が行われた際、または重大な問題などが起きた際に、企画実行そのものを委員会が一時的に中止します。 » オンラインで公開する企画については、企画実行停止の措置が取られている間、公式ウェブサイトの「企画詳細ページ」からのアクセスができないようにします。	• 違反行為の差し止めに記載した例のうち、極めて悪質性が高いまたは企画の根幹に関わるような違反行為を発見した場合 • 地震・火災・害虫などが発生し、安全な企画実行を委員会で担保できない場合
企画実行中止	• 第97回五月祭や来年以降の五月祭の安定的な開催の障害となるほどの重大な違反行為が生じた場合に、企画場所・時間を剥奪して第97回五月祭における以降の企画実行を禁止します。	• 企画実行停止に記載した例のうち、当該違反行為の改善が見込めないと判断される場合 • 他企画の実行に大規模な支障をきたす行為を繰り返し確認した場合 • 来場者などの心身の安全に重大な危険を及ぼす行為を発見した場合

罰則

- 罰則とは、五月祭期間中の違反行為や社会通念上許されない問題に対して委員会が後日行う対応を指します。罰には以下の7種類があります。
- 罰を科す場合、その義務を履行するまでは企画保証金を返金しません。
- 表中の例はあくまでも一例です。**罰則の基準を一律で示すものではありません**。これ以外の場合でも罰則の対象となることがあります。

罰	内容	対象例
違反の公表	• 『Almighty vol. 4』での公開を通して、違反の事実を公表します。	• 軽微な違反行為が行われた場合 • 違反の公表以外の罰則の対象となった場合（他の罰則と併科する予定です。）
厳重注意	• 口頭および文書にて違反の事実を指摘するとともに改善を求めます。	• 許可されていない行為を行った場合 • 委員会の指示に従わず、五月祭の円滑な運営を妨げる行為を行った場合
反省文	• 違反に対する企画の見解および次年度以降に五月祭に出展する場合の対策などをまとめた文書の提出を求めます。	• 許可されていない行為や委員会の定める基準に抵触する悪質な行為を行った場合 • 課された義務の不履行など、他企画との公平性を損なう行為を行った場合 • 厳重注意に相当する行為を繰り返し行った場合
企画保証金の没収	• 企画保証金10,000円を没収します。 • 留意企画に指定されている企画は、留意企画保証金10,000円も併せて没収します。	• 今後の五月祭の開催に影響を及ぼしうる違反行為を行った場合 • 他企画との公平性を著しく損なう行為を行った場合 • 反省文や厳重注意に相当する行為を多数または繰り返し行った場合
次年度留意企画への指定の勧告	• 次年度の五月祭常任委員会に対し、同一と判断される企画・団体の出展があった場合、留意企画に指定するよう勧告します。	• 特に外部団体関連行為などにおいて許可されていない行為や委員会の定める基準に抵触する悪質な行為を繰り返した場合 • 他企画との公平性を損なう行為を繰り返し行った場合 • 過年度的に同様の理由により罰を科されているにもかかわらず改善がみられない場合
次年度劣後の勧告	• 次年度の五月祭常任委員会に対し、同一と判断される企画・団体の出展があった場合、企画場所・時間の割り振りなどにおいて不利に扱うよう勧告します。	• これより軽い罰則では不十分と思われる重大な違反行為を行った場合 • 過年度的に同様の理由により罰を科されているにもかかわらず改善がみられない場合
次年度出展禁止の勧告	• 次年度の五月祭常任委員会に対し、同一と判断される企画・団体の出展を禁止することを勧告します。	• 今後の五月祭の安定的な開催の障害となるほど重大な企画の違反行為が行われた場合 • 多数の企画構成員・来場者の心身に危険を及ぼす行為が行われた場合など、極めて重大な問題を起こした場合

テントの立て方



テントの畳み方

テント装飾の作り方

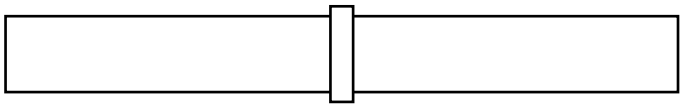
用意するもの

- テント装飾セット（ダンボールパネル・OPPテープ・ビニール紐・ビニールシート）
- ダンボールを切る道具（ダンボールカッター・はさみなど）
- 穴を開ける道具（きりなど）

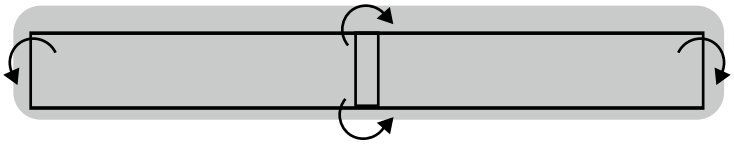
手順

※ 以下の手順のうちダンボールパネルの切断作業以外は、五月祭前日に企画場所で行ってください。

1.ダンボールパネルを半分に切り、OPPテープを2、3重に巻き付けて繋いでください。

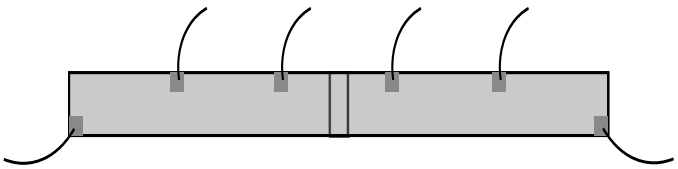


2.ビニールシートを巻きつけ、折り返してOPPテープでとめてください。



3.印の位置に穴を開け、OPPテープで補強してください。

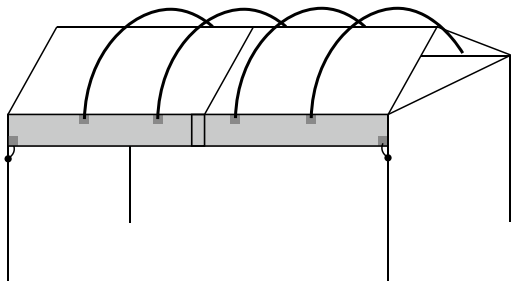
4.ビニール紐でテントに結びつけてください。



完成図

- テント装飾をテントに結び付けると以下のようになります。

※ テント装飾はテントを上げる前に取り付けてください。



バリアフリーへのご協力のお願い

はじめに

- 委員会では、サポートが必要な来場者（障がいのある方・高齢の方・子ども・妊娠中の方・外国人の方など）のために、案内所などにおいて必要なサービスを準備しています。
  - » 案内所では車いす・ベビーカーの貸し出し、筆談による対応、点字パンフレット・触地図の貸し出し、バリアフリーマップ配布などのサービスを提供しています。
  - » ステージおよび休憩所には、優先席が用意されています。
  - » キャンパス内には、オストメイト対応・ベビーベッドおよび介助用ベッドが設置されたバリアフリートイレがあります。
- **お困りの来場者を見つけた場合、近くの委員・案内所まで知らせてください。**

サポートが必要かもしれないと思ったら

万が一企画の方が対応する場合に備え、以下の内容も確認してください。

- まずは当事者の方に声をかけ、サポートする必要があるかどうか尋ねてください。
- 必要な場合は、どのようなサポートが必要か尋ねてください。
  - » **介助者がいる場合でも、必ず本人に尋ねてください。**

具体的なサポート例

視覚障がいのある方

- 五月祭期間中、点字ブロックの多くがテントでふさがってしまうので、誘導の際は注意してください。
- 白杖を持って立ち止まっている方がいたら、サポートが必要か確認してください。
- 声をかけるときは、いきなり肩をたたくなどせず、まず自分から近づいて声をかけてください。
- 誘導が必要なときは、白杖（または盲導犬のハーネス）を持っていない側の半歩先に立ち、自分の肘につかまるよう伝えてください。
- 方向の説明は、前後左右やクロックポジション（例：「(12時が正面で）9時の方角に〇〇があります」）を活用してください。

聴覚障がいのある方

- 外見ではわかりにくいですが、補聴器や人工内耳をつけていることもあります。
- 自分の発話を読み取ってもらう際は、以下の点に留意してください。
  - ▫ やや大きめの声・口形で少しゆっくり話す。
  - ▫ 一語一語区切らずなめらかに話す。
- 必要に応じて筆談などの手段も活用してください。

知的障がい・発達障がいのある方

- 話をする際は、以下の点に留意してください。
  - 前方から声をかける。
  - ゆっくりはっきり短く具体的に話す（例：「もうちょっと」→「あと5分」）。
  - Yes/Noで答えられるようにする（例：「どうしたのですか？」→「トイレを探しているのですか？」）。

肢体不自由・平衡機能障がいのある方、車いす使用者

- **車いすを押した経験のない方は押さず、委員まで知らせてください。**
- 万が一車いすを押すときは、前方に十分距離をとり、足元に注意してください。ゆっくり歩き、下り坂では180°回転し自分を下にして降りてください。
- 本郷・弥生キャンパスには車いすでのアクセスが困難な教室や通路がありますが、複数人で車いすを抱え上げて階段を上るなどの行為は危険です。委員に相談してください。
- 来場者がステージの優先席の使用を希望している場合は、近くの委員に知らせてください。
- 通路を広くしたり車いすの方が鑑賞できるスペースを用意したりするなど、可能な範囲で事前の準備を検討してください。

その他配慮していただきたい事項

- 内部障害や難病の方、義足を使用している方などで、ヘルプマーク（赤色の下地に白色のプラスマークとハートが書かれたデザイン）をつけている場合や、妊娠していてマタニティマークをつけている場合があります。これらのマークをつけている方で、お困りの方がいたら援助が必要か確認してください。
- 言語障がい（吃音など）をお持ちの方に対しては、自然体で接し、最後までさえぎらずに話を聞いてください。聞き取れなかった部分を聞き返し、適切な対応をすることが重要です。
- ご高齢の方に対しては、落ち着いた声で、外来語を避けてゆっくり話してください。認知症の方の発言は否定せず、対応に困ったら話題を変えるなどしてください。個人差が大きいので、老人扱いをせず、配慮しつつもプライドを損なわないことが重要です。
- 外国人の方に対しては、まずはゆっくりわかりやすい日本語で話しかけてください。相手から英語で返答があったら、英語に切り替えて話してください。ジェスチャーや筆談、音声認識アプリも活用してください。
  - » 英語対応が可能な委員もいるので、対応が難しい場合は委員まで知らせてください。

第97回

五月祭　キャンパスマップ

案内所　水洗場　物品受取・返却場所

委員会本部　湯沸場

AED　共用更衣室

※男子共用更衣室：法文1号館（東）3階 法19番教室
女子共用更衣室：法文1号館（東）3階 法27番教室

N
第二食堂
三四郎池之端門
東大病院
理学部化学館
学生支援センター
御殿下グラウンド
龍岡門
七徳堂
三四郎坂
その他レンタル品
集積場
安田講堂
生協第二購買部前
セントラルステージ
薬学部棟
三四郎池
医学部2号館本館
法文2号館
委員会本部
文学部3号館下
育徳堂(弓道場)
医学部広場案内所
医学部広場
テント関連物品・台車・発電機
医学部広場A
医学部広場B
医学部広場C
中央通りA
中央通りB
中央通りC
中央通りD
中央通りE
中央通りF
三四郎坂A
三四郎坂B
銀杏並木A
銀杏並木B
銀杏並木C
銀杏並木D
図書館通りB
図書館通りC
図書館広場
図書館広場ステージ
総合図書館
教育学部棟
赤門通りA
赤門通りB
赤門通りC
赤門総合研究棟
経済学研究科棟
国際学術総合研究棟
伊藤門通りA
伊藤門通りB
懐徳門
正赤通りA
正赤通りB
正赤通りC
正赤通りD
正赤通りE
正赤通りF
ガラス棟
福武ホール
正門
赤門
伊藤門
本郷三丁目駅

五月祭期間のToDo

前日

12:00から：企画の準備

- [ ] テント調整　開始時刻：＿＿＿＿＿＿＿＿
  - » テントを立てた状態で待機
- [ ] ブロック会議
  - » テント調整にて指定した時間・場所に責任者が集合
- [ ] 控室の教室点検(→p.38、『屋内施設の利用にあたって』)

物品の受け取り

- [ ] レンタル品（テント関連物品・台車・発電機）
  受取場所：＿＿＿＿＿＿＿＿
- [ ] レンタル品（火気器具・机などその他物品）
  受取場所：＿＿＿＿＿＿＿＿
  - » テント関連物品などと受取場所が異なることに注意
- [ ] 耐火シート・吸油シート
  @生協第二購買部前
- [ ] テント装飾セット・屋外構造物関連物品
  @文学部3号館下
- [ ] 容器・ポリエチレン手袋
  @安田講堂裏ローソン付近

20:00まで：片付け

- [ ] 四方の横幕を付け、テントを下げる
- [ ] 控室の鍵の返却　@本部受付A

当日

以下のチェックボックスはそれぞれ1日目・2日目に対応しています。

7:00から：企画の準備

- [ ] [ ] 火気点検
  - » 点検前に使用しないこと

物品の受け取り

- [ ] [ ] 食材・氷@安田講堂裏ローソン付近
- [ ] [■] 飲料・酒類・油@生協第二購買部前（1日目のみ）
- [ ] [ ] 控室の鍵の受け取り　@本部受付A

20:00まで：片付け

- [ ] [■] 四方の横幕を付け、テントを下げる（1日目のみ）
- [ ] [ ] 清掃用具の返却
- [ ] [ ] 調理器具の洗浄
  - » 2日目17:30以降はレンタル品の洗浄禁止
- [ ] [ ] ごみ出し
- [ ] [ ] 控室の鍵の返却　@本部受付A
- [■] [ ] レンタル品の返却
- [■] [ ] 屋外構造物の解体（2日目終了後のみ）
- [■] [ ] 清掃チェック（→p. 46、『清掃チェックシート』）
  - » 2日目終了後または企画場所利用終了時

五月祭期間の持ち物

企画責任者必携資料

企画責任者は以下の資料を忘れずに持参してください。

- [ ] 企画登録証（五月祭前日に配布予定）
- [ ] Almighty vol. Fes（本冊子）
- [ ] Pocket Almighty
- [ ] 物品受取カード
- [ ] 清掃チェックシート
- [ ] 配布資料封筒に同封されたすべての資料（→p. 2）

全企画必須の持ち物

特に清掃用具は清掃の際に必須となるため、必ず持参してください。

- [ ] 救急用品（絆創膏・包帯など）
- [ ] ほうき・ちりとり
- [ ] 雑巾（8枚程度）
- [ ] 懐中電灯
- [ ] たわし・デッキブラシ・洗剤・新聞紙（屋外清掃時に必須）

飲食物を提供する企画

- [ ] 食材（未開封かつ常温保存可能な食材以外は翌日への持ち越し不可・夜間放置禁止）
- [ ] 調理器具（刃物など委員会が使用を許可していない調理器具は持込禁止）
- [ ] ふきん
- [ ] 食器用洗剤
- [ ] キッチンペーパー
- [ ] エプロン・三角巾・マスク
- [ ] ポリエチレン手袋

火気器具・発熱電気機器を使用する企画

- [ ] チャッカマンなどの着火器具（ライターなど首の短いものは非推奨）
- [ ] 荷造りひも・養生テープ
- [ ] ボウルまたはバケツ（燃えかすを処理する際に使用）
- [ ] ガソリン（発電機の燃料・発電機の携行缶に入れて持ち込み）

企画ID：
発行：第97期五月祭常任委員会